

関ヶ原町総合計画策定のための 住民意識調査結果報告書

平成29年9月

関ヶ原町

目次

I. 調査の概要及び回答者の属性	1
1. 調査の概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査概要及び回収率等	1
(3) 本調査結果報告書の留意点	1
2. 回答者の属性	2
(1) 性別	2
(2) 年齢	2
(3) 職業	2
(4) 就学先・勤務先	3
(5) 居住歴	4
(6) 居住地区	4
II. 住民アンケート調査結果	5
1. 愛着度・定住意向について	5
(1) 愛着度について	5
(2) 今後の定住意向について	6
(3) 住みたい理由	7
(4) 住みたくない理由	8
2. まちの現状とこれからの取り組みについて	9
(1) まちの各環境に対する満足度	9
(2) まちの各環境に対する重要度	11
(3) 今後のまちづくりの特色について	13
(4) 人口減少対策について	14
3. 産業振興について	15
(1) 農林業振興のために必要なこと	15
(2) 商業振興のために必要なこと	16
(3) 工業振興のために必要なこと	17
(4) 観光振興のために必要なこと	18
4. 子育て環境・地域福祉について	19
(1) 子育て環境の充実に必要なこと	19
(2) 地域福祉環境の充実に必要なこと	20
5. 住民参画・協働について	21
(1) 住民参画・協働のために必要なこと	21
6. 地域活動について	22
(1) 地域活動等への参加状況と参加意向	22
(2) 参加したい地域活動	23
7. 防災対策について	24
(1) 防災対策で必要なこと	24
8. 日頃の行動について	25
(1) 生涯学習活動について	25

(2) スポーツ活動について	25
(3) 健康増進について	26
(4) 地域福祉活動について	26
(5) 避難路・避難場所について	27
(6) 防災対策について	27
(7) 防火・防災訓練について	28
(8) 防犯活動等について	28
(9) 地元の道路、公園等の管理について	29
(10) 「広報せきがはら」について	29
(11) 町のホームページについて	30
Ⅲ. 中学生アンケート調査結果	31
1. 回答者の属性	31
(1) 性別	31
(2) 学校	31
(3) 学年	31
2. 関ヶ原町について	32
(1) 関ヶ原町が好きか	32
(2) 好きな理由	33
(3) 好きではない理由	34
(4) 関ヶ原町で自慢できること	35
3. これからのまちづくりについて	36
(1) 将来のまちの姿	36
(2) 今後のまちづくりで力を入れるべきこと	37
(4) 今後も町に住み続けたいと思うか	38

I. 調査の概要及び回答者の属性

1. 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、関ヶ原町総合計画の策定に向け、今後の定住意向をはじめ、各分野の満足度・重要度、今後のまちづくりの方向、人口減少対策、産業振興で期待することなど、住民の意識構造の実態把握を目的に実施しました。

(2) 調査概要及び回収率等

	住民アンケート調査	中学生アンケート調査
調査対象	18歳以上の町内に居住する男女	町内中学校に在籍する生徒
抽出法	無作為抽出（住民基本台帳より抽出）	悉皆調査（全数調査）
調査方法	郵送法（郵送による配布・回収）	留置法（学校を通じた配布・回収）
調査時期	平成29年6月	平成29年6月
配布数	1,500	179
有効回収数	686	171
有効回収率	45.7%	95.5%

(3) 本調査結果報告書の留意点

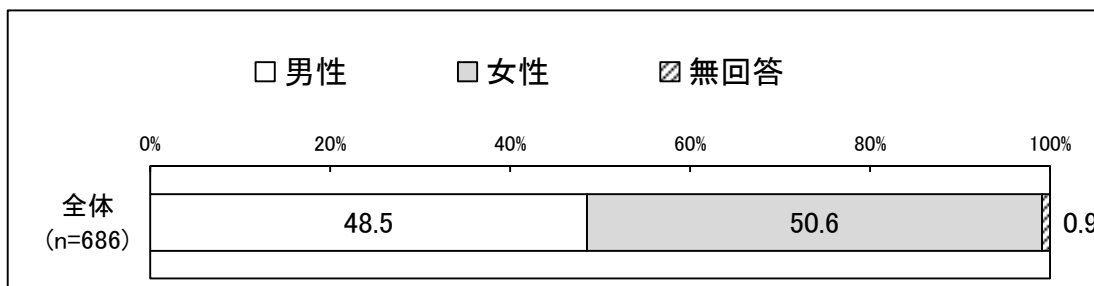
本報告書を理解する上で、次の点に留意する必要があります。

- 比率は百分率（%）で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率は回答数を100%として算出しています。
- 質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が複数の回答を出してもよい問のため、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- グラフ中の選択肢の文言は一部簡略化しています。
- 問の中には「～に○をつけた方にうかがいます。」などいろいろな制限があり、また、回答者数が少なく、有意性の低いものも含まれます。

2. 回答者の属性

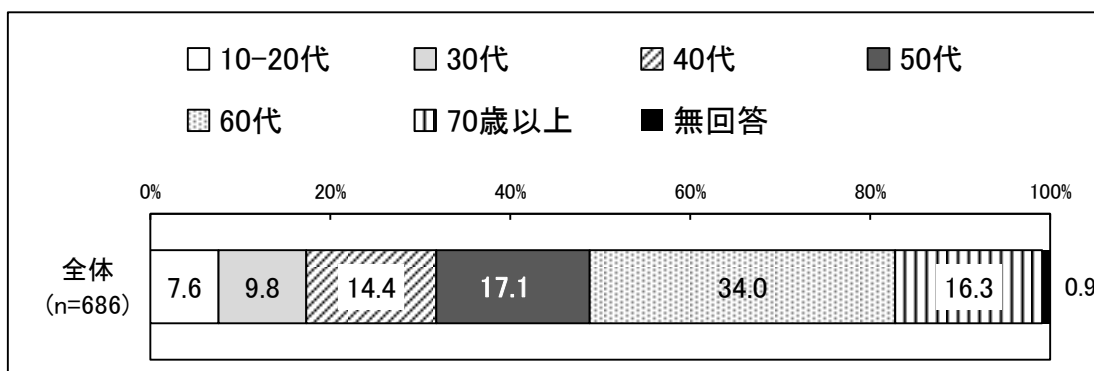
(1) 性別

回答者の性別は、「男性」が48.5%、「女性」が50.6%となっています。



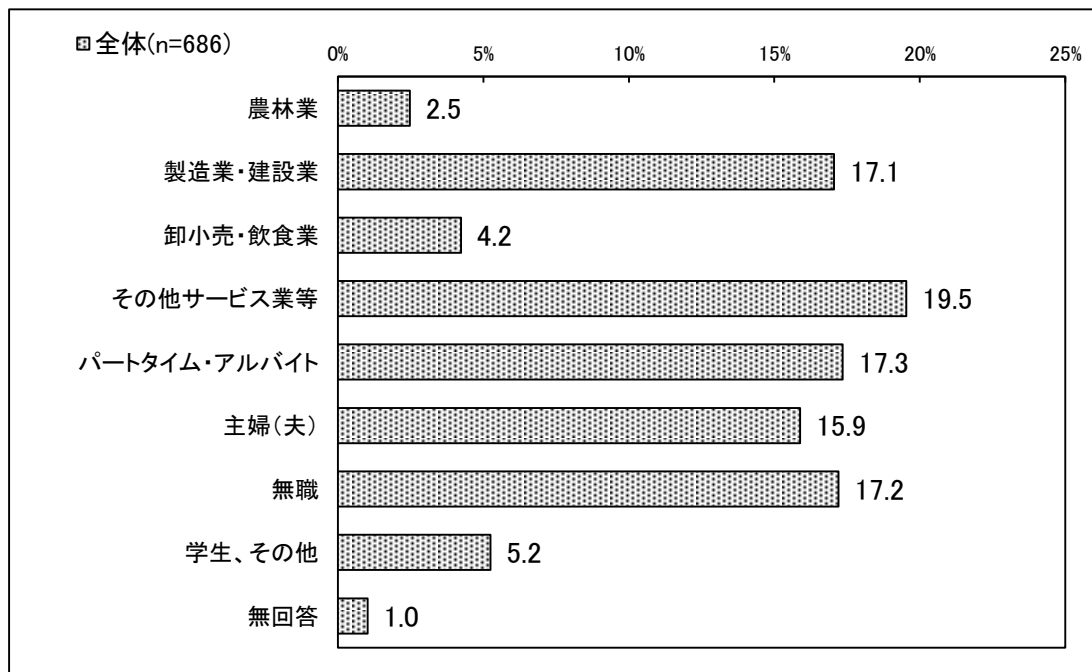
(2) 年齢

回答者の年齢は、「60代」が34.0%で最も多く、次いで「50代」(17.1%)、「70歳以上」(16.3%)、「40代」(14.4%)、「30代」(9.8%)、「10-20代」(7.6%)の順となっています。



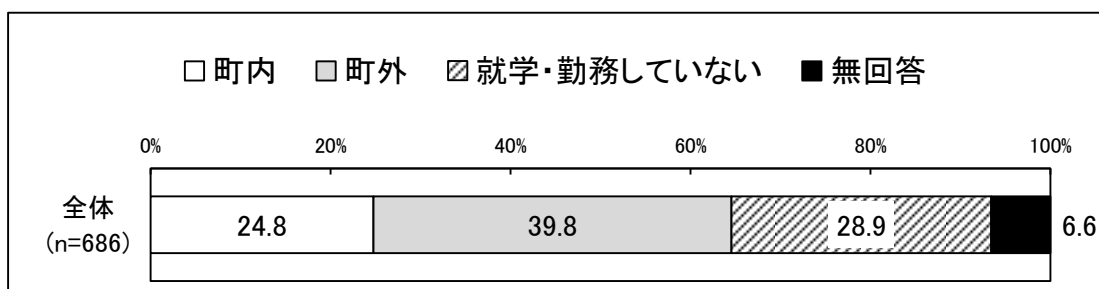
(3) 職業

回答者の職業は、「その他サービス業等」が19.5%で最も多く、次いで「パートタイム・アルバイト」(17.3%)、「無職」(17.2%)、「製造業・建設業」(17.1%)が続き、以下、「主婦(夫)」(15.9%)、「学生、その他」(5.2%)、「卸小売業・飲食業」(4.2%)、「農林業」(2.5%)の順となっています。



(4) 就学先・勤務先

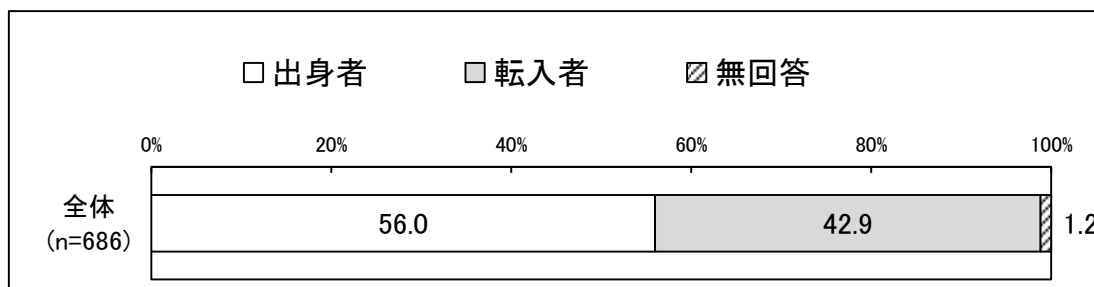
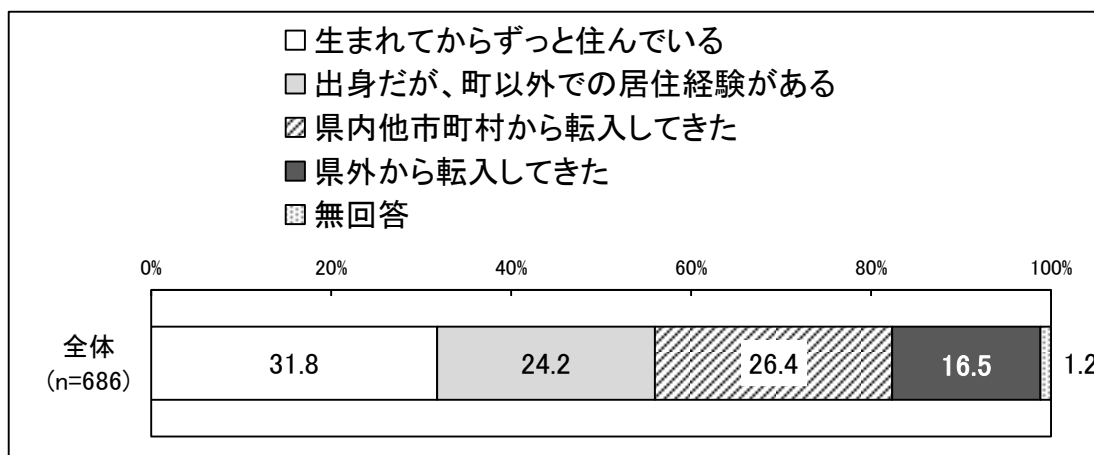
回答者の就学先・勤務先は、「町外」が 39.8%で最も多く、次いで「就学・勤務していない」(28.9%)、「町内」(24.8%) の順となっています。



(5) 居住歴

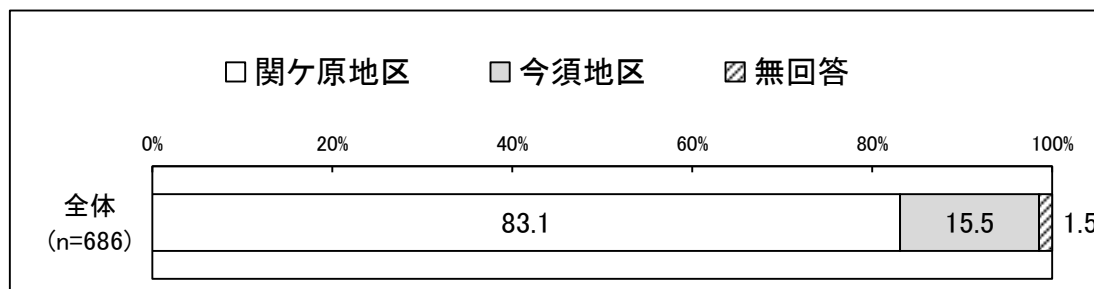
回答者の居住歴は、「生まれてからずっと住んでいる」が 31.8%で最も多く、次いで「県内各市町村から転入してきた」が 26.4%、「出身だが、町以外での居住経験がある」が 24.2%、「県外から転入してきた」が 16.5%となっています。

これを「出身者」（「生まれてからずっと住んでいる」及び「出身だが、町以外での居住経験がある」）、「転入者」（「県内各市町村から転入してきた」及び「県外から転入してきた」）に区分すると、「出身者」が 56.0%、「転入者」が 42.9%となっています。



(6) 居住地区

回答者の居住地区は、「関ヶ原地区」が 83.1%、「今須地区」が 15.5%となっています。



※中学生アンケート調査の回答者の属性については「Ⅲ. 中学生アンケート調査結果」参照。

Ⅱ. 住民アンケート調査結果

1. 愛着度・定住意向について

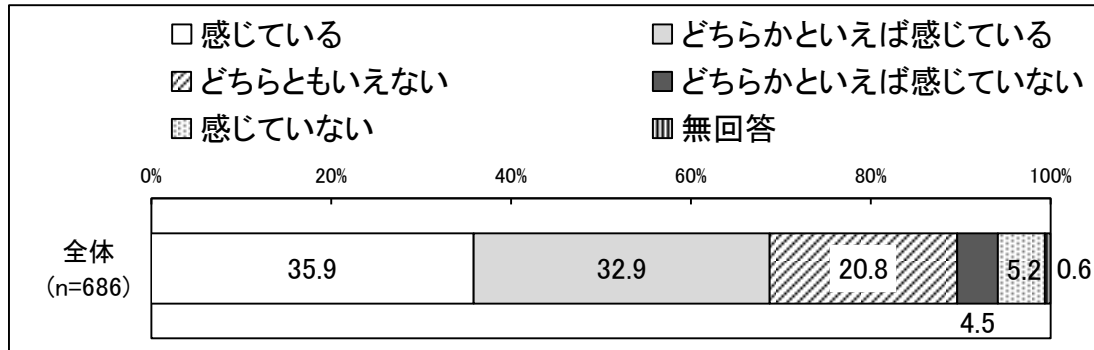
(1) 愛着度について

問2 あなたは、関ヶ原町に「自分のまち」としての愛着を感じていますか。

■『愛着を感じている』は68.8%。「どちらともいえない」は20.8%、『愛着を感じていない』は9.7%。

関ヶ原町に対する愛着をたずねたところ、「愛着を感じている」が35.9%で最も多く、次いで「どちらかというとな愛着を感じている」が32.9%で続き、これらをあわせた愛着を『感じている』という人が68.8%となっています。これに対して、『愛着を感じていない』（「どちらかといえば感じていない」4.5%及び「感じていない」5.2%の合計）は9.7%にとどまります。なお、「どちらともいえない」は20.8%となっています。

愛着度について（全体）



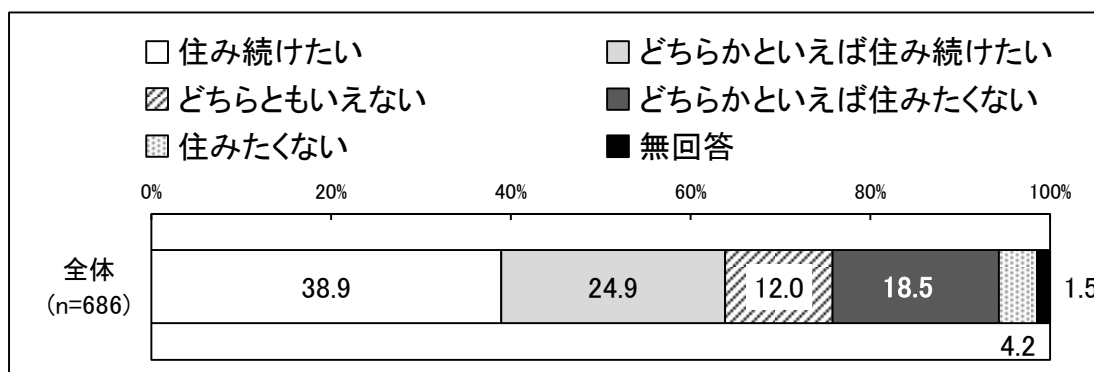
(2) 今後の定住意向について

問3① あなたは、今後も関ヶ原町に住み続けたいと思いますか。

■『住み続けたい』は63.8%。「どちらともいえない」は12.0%、『住みたくない』は22.7%。

今後も関ヶ原町に住み続けたいかどうかをたずねたところ、「住み続けたい」が38.9%で最も多く、これに「どちらかといえば住み続けたい」(24.9%)をあわせた63.8%の人が『住み続けたい』という意向を示しています。これに対して、『住みたくない』(「どちらかといえば住みたくない」18.5%及び「住みたくない」4.2%の合計)は22.7%にとどまります。なお、「どちらともいえない」は12.0%となっています。

今後の定住意向について (全体)



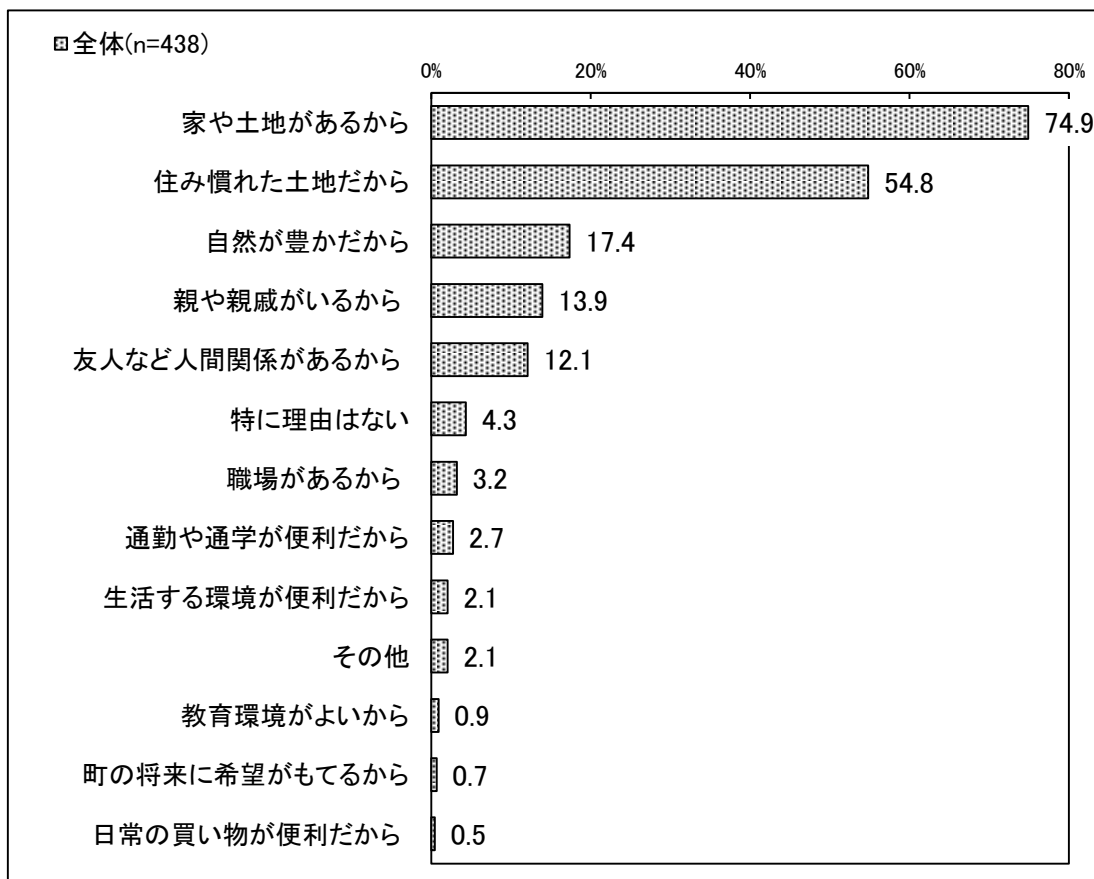
(3) 住みたい理由

問3② 住みたい主な理由は何ですか。【複数回答】

■ 「家や土地があるから」が第1位。次いで「住み慣れた土地だから」が続く。

問3①で『住みたい』と回答した人(63.8%、438人)に、その理由をたずねたところ、「家や土地があるから」(74.9%)が第1位に挙げられ、次いで「住み慣れた土地だから」(54.8%)が続きます。

住みたい理由(全体/複数回答)



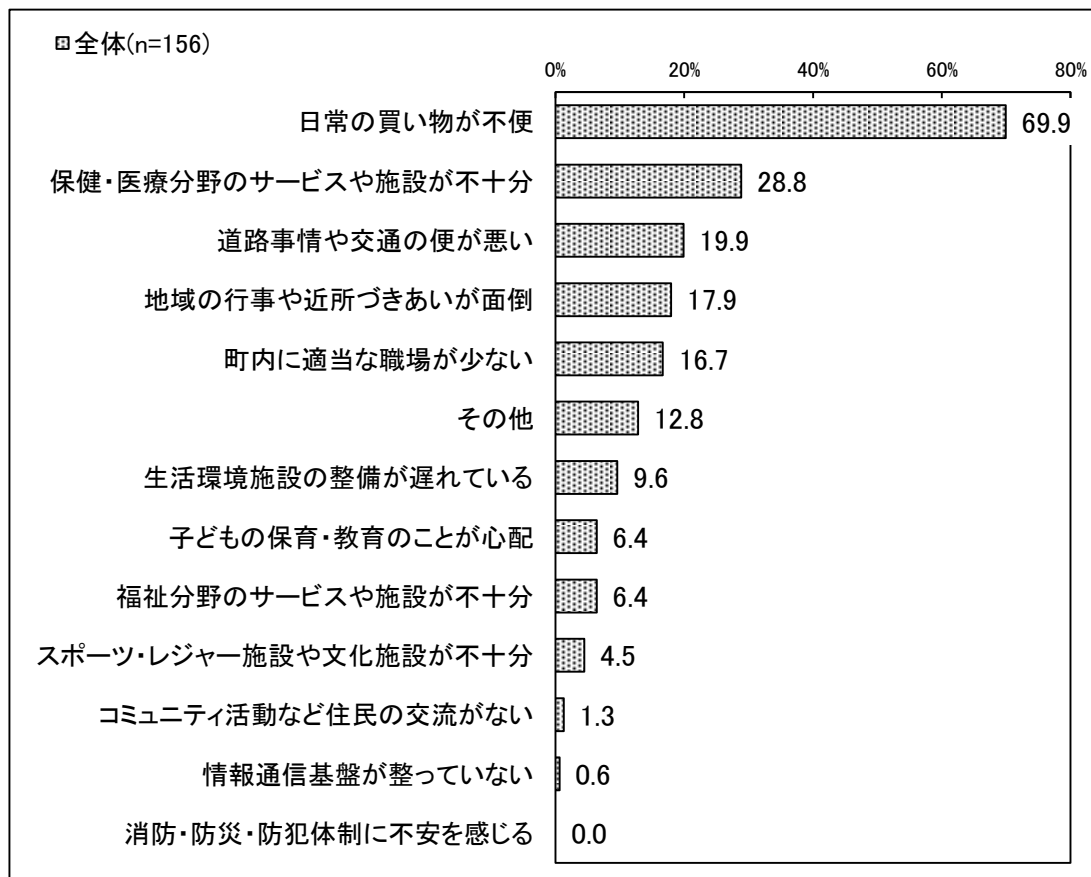
(4) 住みたくない理由

問3③ 住みたくない主な理由は何ですか。【複数回答】

■ 「日常の買い物が不便」が他を大きく引き離して第1位。

問3①で『住みたくない』と回答した人(22.7%、156人)に、その理由をたずねたところ、「日常の買い物が不便」(69.9%)が他を大きく引き離して第1位に挙げられ、次いで「保健・医療分野のサービスや施設が不十分」(28.8%)、「道路事情や交通の便が悪い」(19.9%)が続きます。

住みたくない理由(全体/複数回答)



2. まちの現状とこれからの取り組みについて

(1) まちの各環境に対する満足度

問4 関ヶ原町について、現状の満足度と、今後の重要度をおたずねします。

- 満足度が最も高い項目は「下水道等の整備状況」。次いで「上水道の整備状況」、「ごみ処理の状況」、「交通安全体制」、「消防・救急体制」の順。
- 満足度が最も低い項目は「医療体制」。次いで「商業振興の状況」、「土地利用・都市計画の状況」、「住宅施策の状況」、「公共交通の状況」の順。

町の現状について6分野41項目を設定し、「満足している」、「どちらかといえば満足している」、「どちらともいえない」、「どちらかといえば不満である」、「不満である」の5段階で評価した回答結果を、満足度として点数化※しました。

その結果をみると、満足度が最も高い項目は「2-⑨下水道等の整備状況」(2.51点)となっており、次いで「2-⑧上水道の整備状況」(1.36点)、「2-⑦ごみ処理の状況」(1.05点)、「2-④交通安全体制」(0.93点)、「2-②消防・救急体制」(0.90点)が続き、安全・安心、生活環境分野の項目が上位に挙げられています。

一方、満足度が最も低い項目は「4-②医療体制」(-3.77点)となっており、次いで「5-③商業振興の状況」(-3.68点)、「1-①土地利用・都市計画の状況」(-3.19点)、「1-⑥住宅施策の状況」(-2.98点)、「1-⑤公共交通の状況」(-2.70点)などの順となっています。

また、設定した41項目のうち、評価がプラス点の項目は18項目、マイナス点の項目は23項目となっています。

満足度（全体／評価点、上位5位、下位5位）

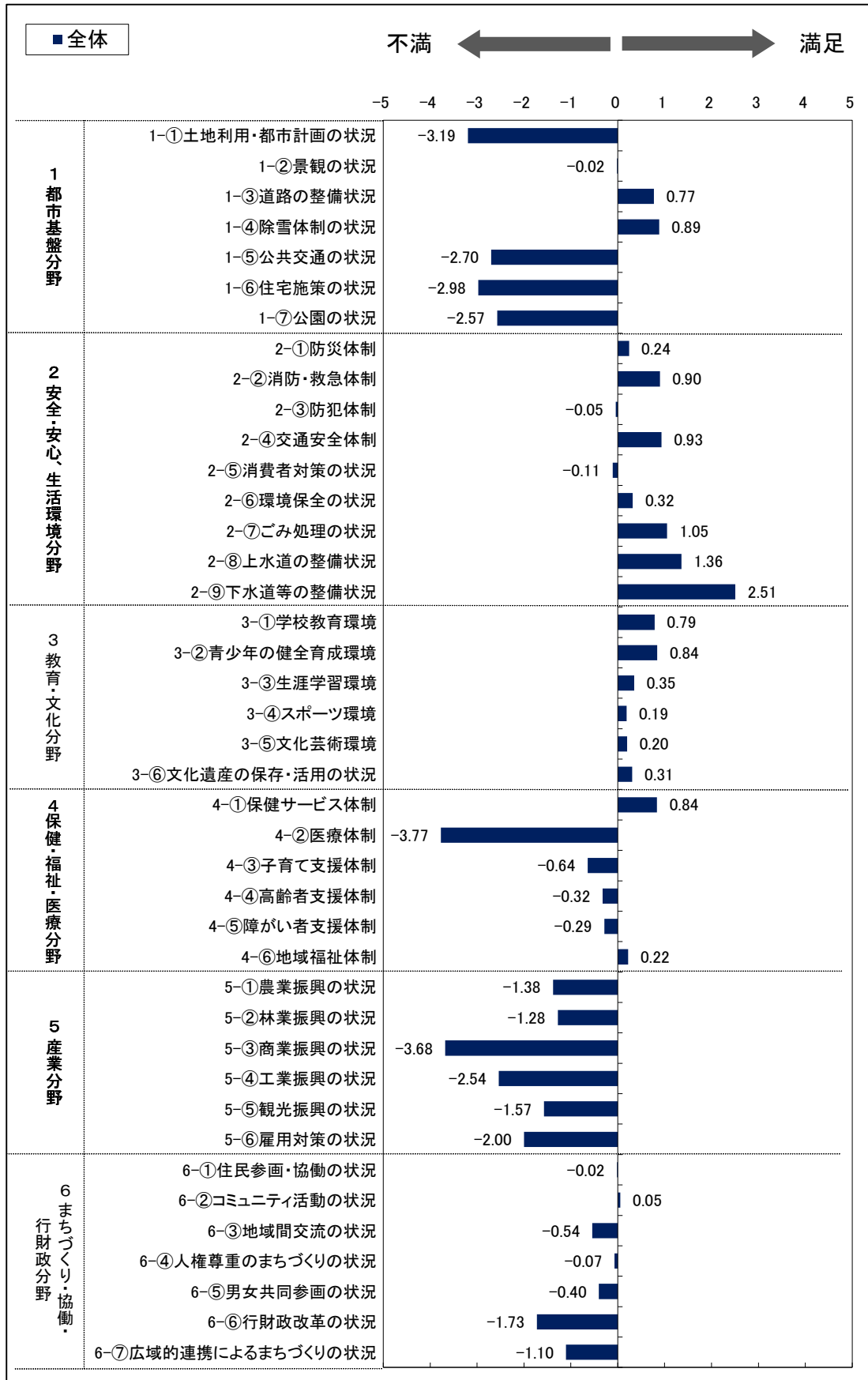
順位	上位項目	評価点	順位	下位項目	評価点
1	2-⑨下水道等の整備状況	2.51	1	4-②医療体制	-3.77
2	2-⑧上水道の整備状況	1.36	2	5-③商業振興の状況	-3.68
3	2-⑦ごみ処理の状況	1.05	3	1-①土地利用・都市計画の状況	-3.19
4	2-④交通安全体制	0.93	4	1-⑥住宅施策の状況	-2.98
5	2-②消防・救急体制	0.90	5	1-⑤公共交通の状況	-2.70

※評価点の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\left(\begin{array}{l} \text{「満足している」の回答者数} \times 10 \text{点} + \text{「どちらかといえ} \\ \text{ば満足している」の回答者数} \times 5 \text{点} + \text{「どちらともいえ} \\ \text{ない」の回答者数} \times 0 \text{点} + \text{「どちらかといえ} \\ \text{ば不満である」の回答者数} \times -5 \text{点} + \text{「不満である」の回答者数} \times -10 \text{点} \end{array} \right)}{\left(\begin{array}{l} \text{「満足している」、「どちらかとい} \\ \text{えば満足している」、「どちら} \\ \text{ともいえない」、「どちらかとい} \\ \text{えば不満である」、「不満である」} \\ \text{の回答者数} \end{array} \right)}$$

満足度（全体／評価点）



(2) まちの各環境に対する重要度

■重要度が最も高い項目は「除雪体制の状況」。次いで「医療体制」、「ごみ処理の状況」、「高齢者支援体制」、「消防・救急体制」の順。

満足度と同様の6分野41項目について、「重視している」、「やや重視している」、「どちらともいえない」、「あまり重視していない」、「重視していない」の5段階で評価した回答結果を、重要度として点数化※しました。

その結果をみると、「1-④除雪体制の状況」(6.26点)が最も高く、次いで「4-②医療体制」(6.13点)、「2-⑦ごみ処理の状況」(5.00点)、「4-④高齢者支援体制」及び「2-②消防・救急体制」(同点4.85点)、「2-①防災体制」(4.79点)「1-⑤公共交通の状況」(4.73点)、「2-⑧上水道の整備状況」(4.60点)、「4-①保健サービス体制」(4.59点)「2-③防犯体制」(4.58点)などが上位に挙げられています。

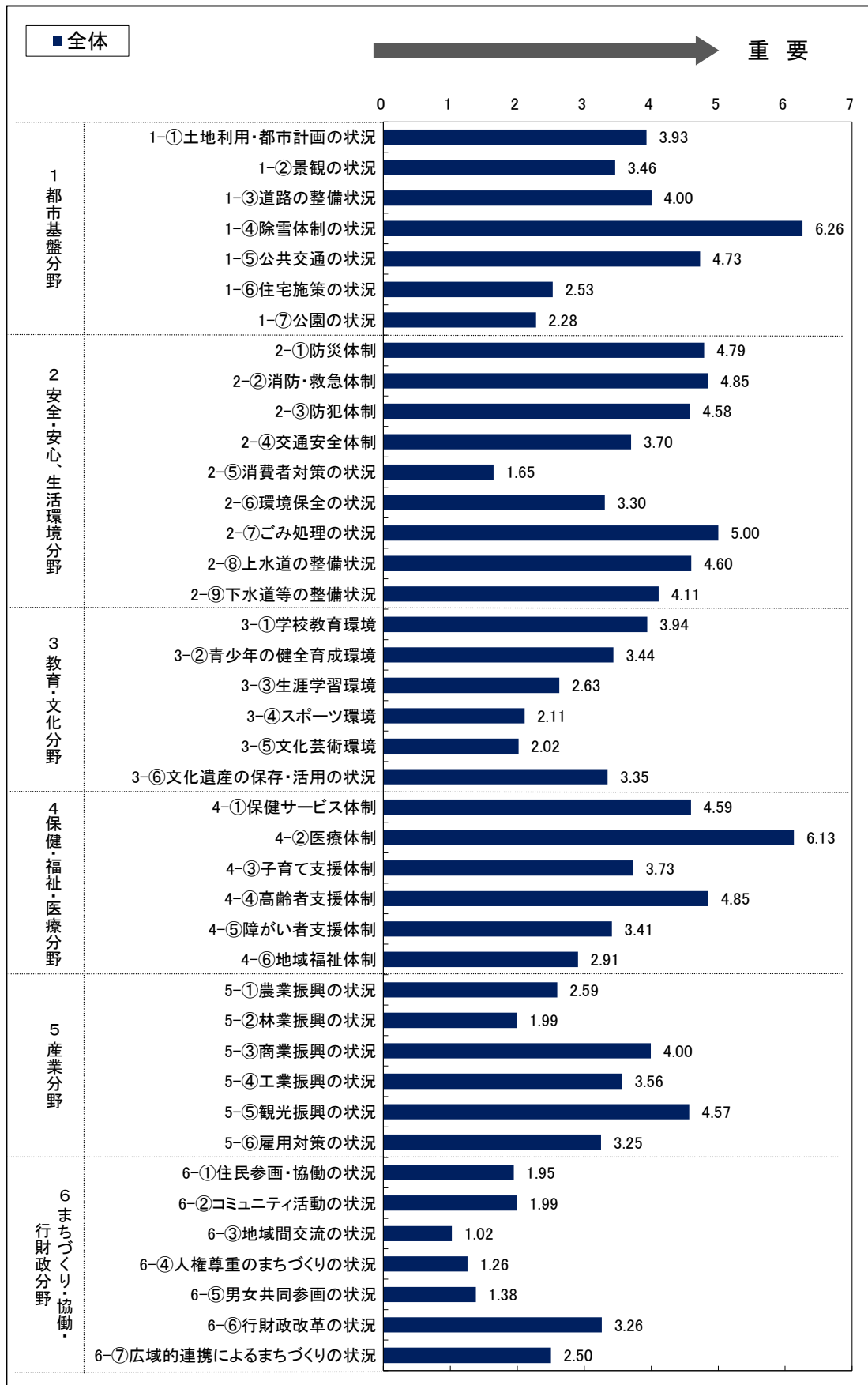
重要度 (全体/評価点、上位10位)

順位	項目	評価点	順位	項目	評価点
1	1-④除雪体制の状況	6.26	6	2-①防災体制	4.79
2	4-②医療体制	6.13	7	1-⑤公共交通の状況	4.73
3	2-⑦ごみ処理の状況	5.00	8	2-⑧上水道の整備状況	4.60
4	4-④高齢者支援体制	4.85	9	4-①保健サービス体制	4.59
	2-②消防・救急体制		10	2-③防犯体制	4.58

※評価点の算出方法
5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\left[\begin{array}{l} \text{「重視している」の回答者数} \times 10 \text{点} + \text{「やや重視している」の回答者数} \times 5 \text{点} + \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 0 \text{点} + \text{「あまり重視していない」の回答者数} \times -5 \text{点} + \text{「重視していない」の回答者数} \times -10 \text{点} \end{array} \right]}{\left[\begin{array}{l} \text{「重視している」、「やや重視している」、「あまり重視していない」、「重視していない」の回答者数} \end{array} \right]}$$

重要度（全体／評価点）



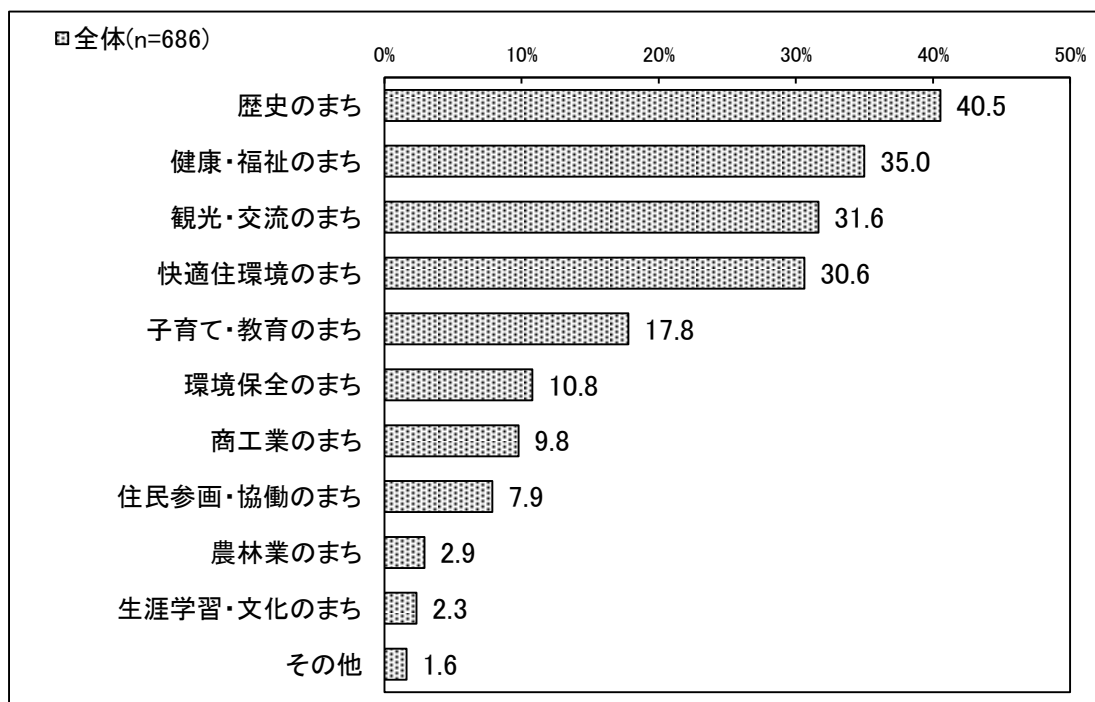
(3) 今後のまちづくりの特色について

問5 あなたは、今後のまちづくりにおいて、関ヶ原町をどのような特色のあるまちにすべきだと考えますか。【複数回答】

■ 「歴史のまち」が第1位。次いで「健康・福祉のまち」、「観光・交流のまち」、「快適住環境のまち」が続く。

どのような特色のあるまちにすべきかをたずねたところ、「歴史のまち」(40.5%)が第1位に挙げられ、次いで「健康・福祉のまち」(35.0%)、「観光・交流のまち」(31.6%)、「快適住環境のまち」(30.6%)などの順となっています。

今後のまちづくりの特色について (全体/複数回答)



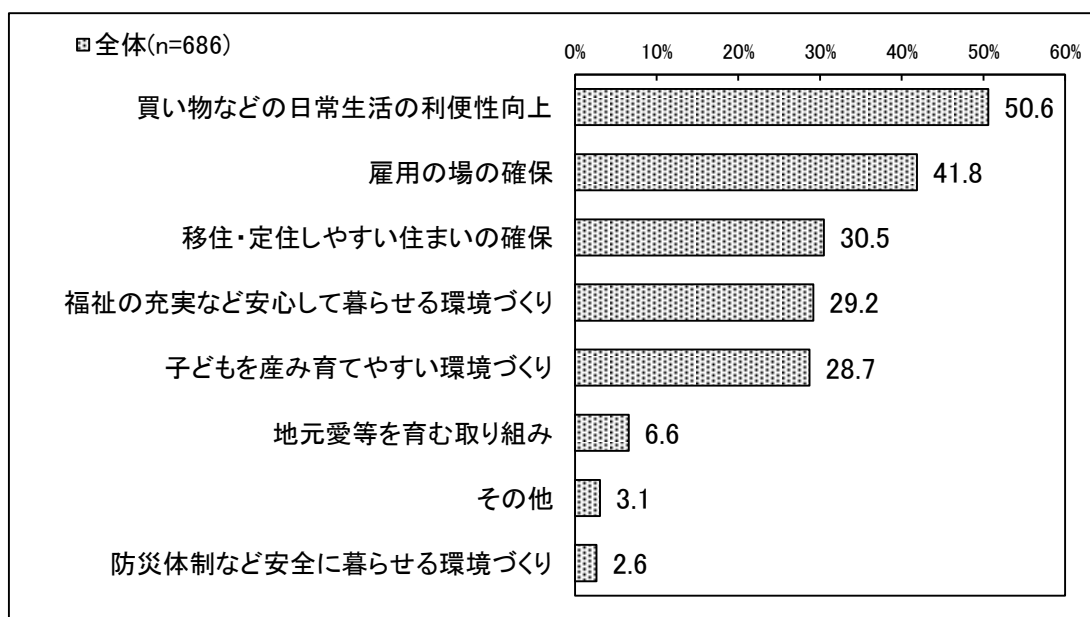
(4) 人口減少対策について

問6 あなたは、人口減少対策として、今後どのような取り組みが必要だと考えますか。
【複数回答】

■ 「買い物などの日常生活の利便性向上」が第1位。次いで「雇用の場の確保」が続く。

人口減少対策に必要な取り組みをたずねたところ、「買い物などの日常生活の利便性向上」(50.6%)が第1位に挙げられ、次いで「雇用の場の確保」(41.8%)が続き、以下、「移住・定住しやすい住まいの確保」(30.5%)、「福祉の充実など安心して暮らせる環境づくり」(29.2%)、「子どもを産み育てやすい環境づくり」(28.7%)などの順となっています。

人口減少対策について（全体／複数回答）



3. 産業振興について

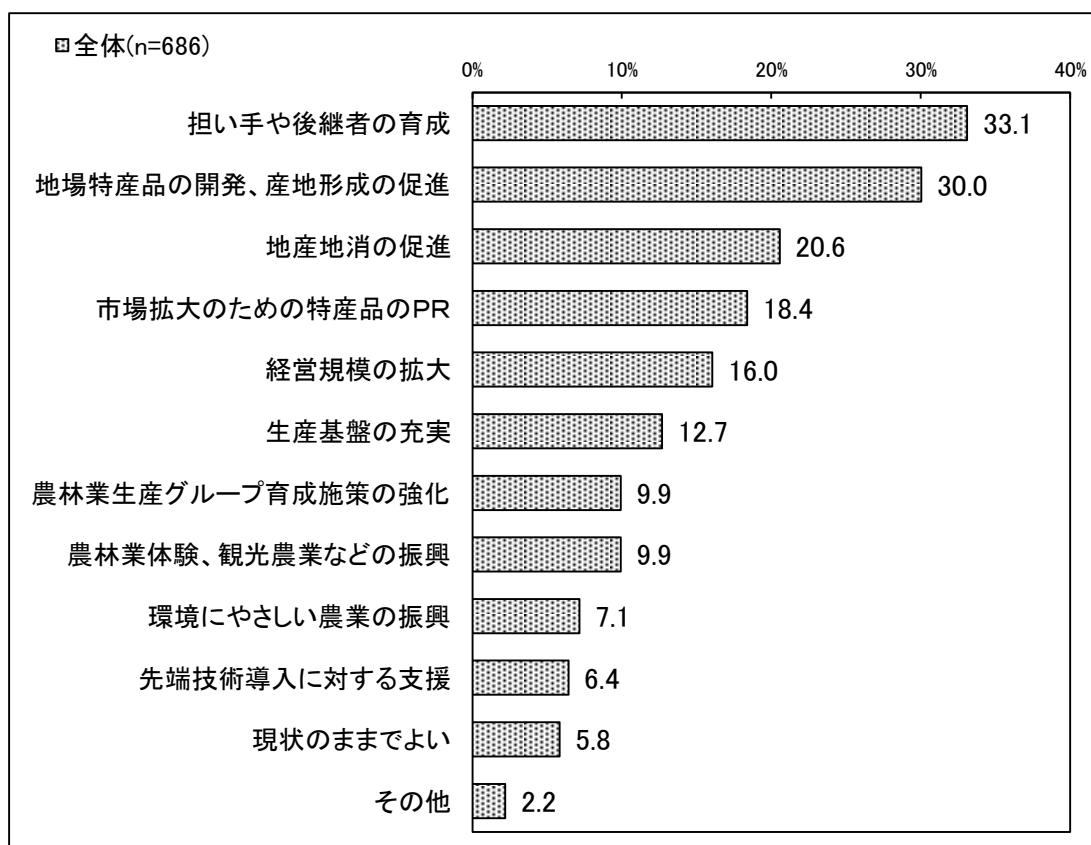
(1) 農林業振興のために必要なこと

問7 あなたは、町の農林業振興について、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。
【複数回答】

■ 「担い手や後継者の育成」が第1位。次いで「地場特産品の開発、産地形成の促進」が続く。

農林業振興のために必要なことについては、「担い手や後継者の育成」(33.1%)が第1位に挙げられ、次いで「地場特産品の開発、産地形成の促進」(30.0%)が続き、以下、「地産地消の促進」(20.6%)、「市場拡大のための特産品のPR」(18.4%)などの順となっています。

農林業振興のために必要なこと（全体／複数回答）



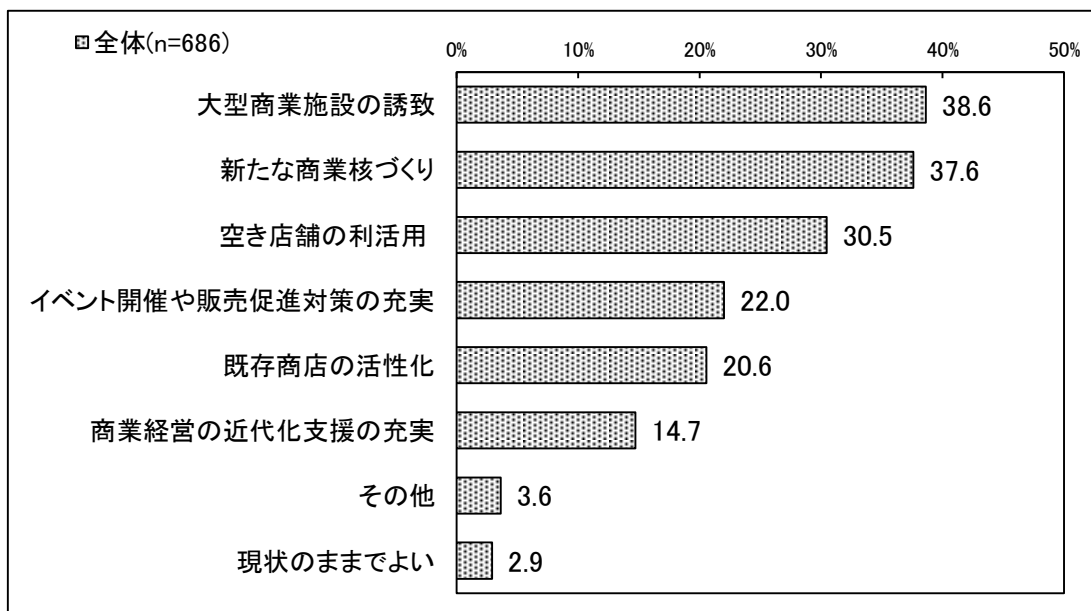
(2) 商業振興のために必要なこと

問8 あなたは、町の商業振興について、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。
【複数回答】

■ 「大型商業施設の誘致」及び「新たな商業核づくり」が僅差で上位を占める。

商業振興のために必要なことについては、「大型商業施設の誘致」(38.6%)及び「新たな商業核づくり」(37.6%)が僅差で上位を占め、次いで「空き店舗の利活用」(30.5%)が続きます。

商業振興のために必要なこと（全体／複数回答）



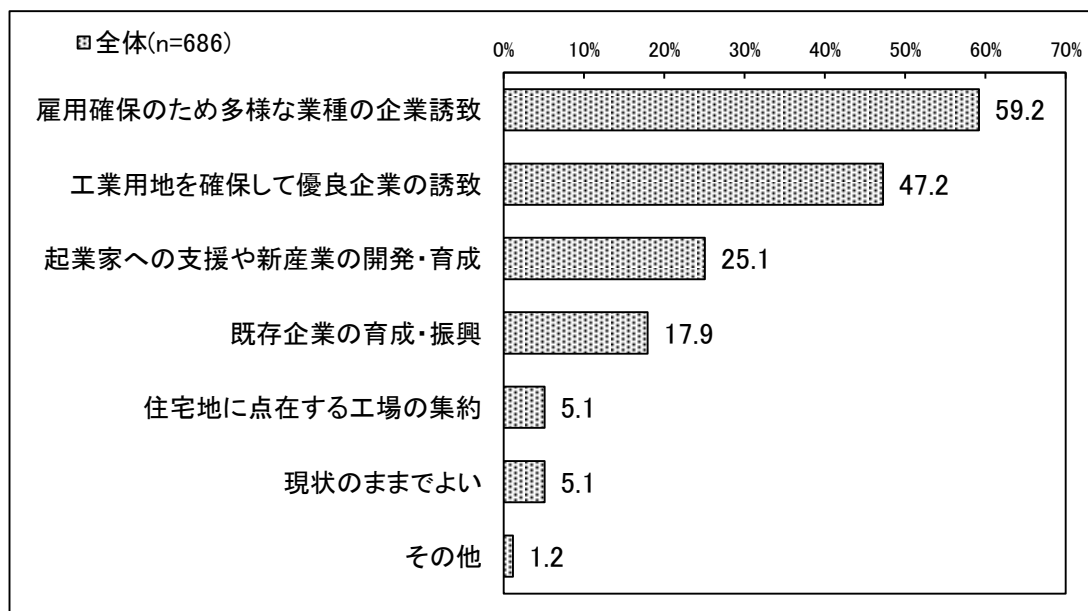
(3) 工業振興のために必要なこと

問9 あなたは、町の工業振興について、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。
【複数回答】

■ 「雇用確保のため多様な業種の企業誘致」が第1位。次いで「工業用地を確保して優良企業の誘致」が続く。

工業振興のために必要なことについては、「雇用確保のため多様な業種の企業誘致」(59.2%)が第1位に挙げられ、次いで「工業用地を確保して優良企業の誘致」(47.2%)、「起業家への支援や新産業の開発・育成」(25.1%)が続きます。

工業振興のために必要なこと（全体／複数回答）



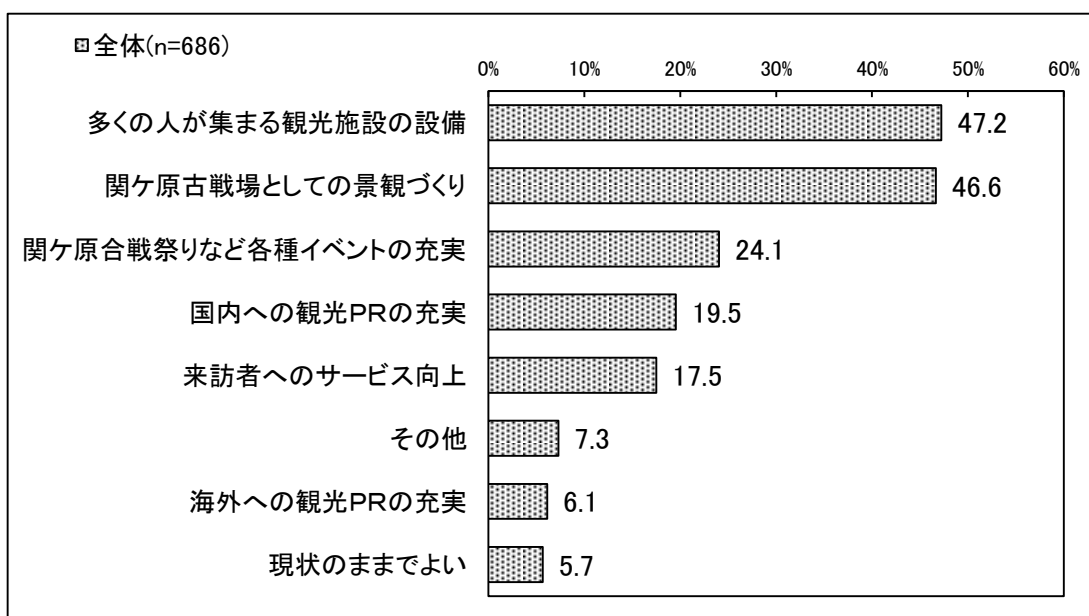
(4) 観光振興のために必要なこと

問 10 あなたは、町の観光振興について、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。
【複数回答】

■ 「多くの人が集まる観光施設の設備」及び「関ヶ原古戦場としての景観づくり」が2大要望。

観光振興のために必要なことについては、「多くの人が集まる観光施設の設備」(47.2%)が最も多く、次いで「関ヶ原古戦場としての景観づくり」(46.6%)が僅差で続き、これらが他を引き離して2大要望となっています。

観光振興のために必要なこと（全体／複数回答）



4. 子育て環境・地域福祉について

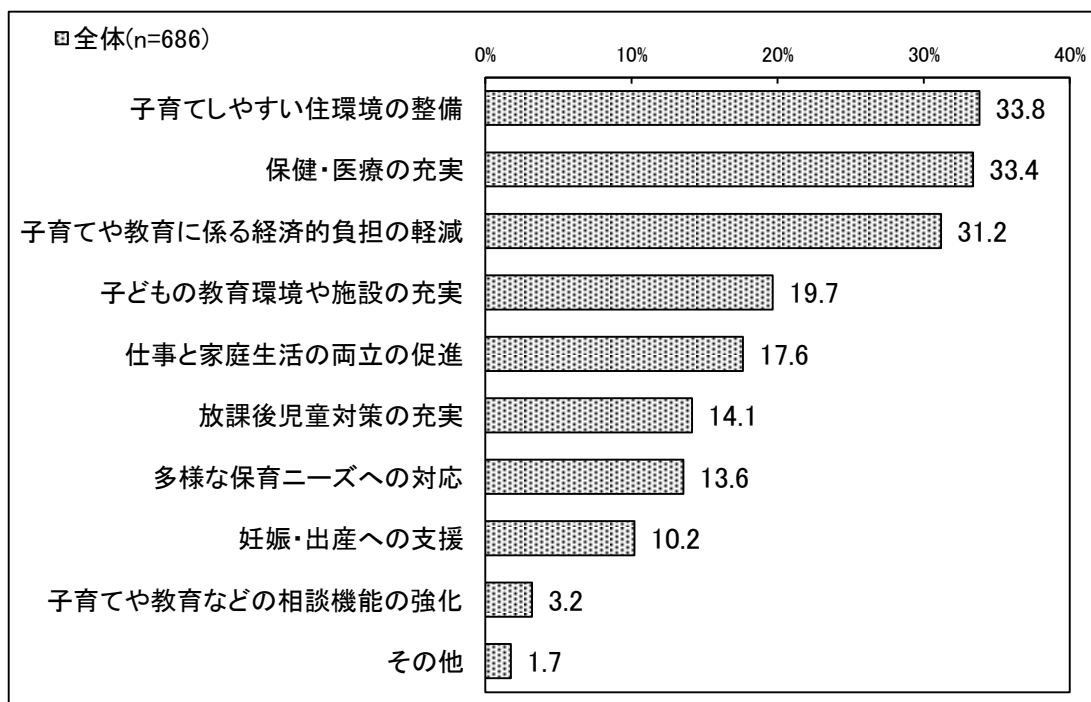
(1) 子育て環境の充実に必要なこと

問 11 あなたは、町の子育て環境の充実に向けて、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。【複数回答】

■ 「子育てしやすい住環境の整備」、「保健・医療の充実」、「子育てや教育に係る経済的負担の軽減」が僅差で上位を占める。

子育て環境の充実に必要なことについては、「子育てしやすい住環境の整備」(33.8%)、「保健・医療の充実」(33.4%)、「子育てや教育に係る経済的負担の軽減」(31.2%)が僅差で上位を占めています。

子育て環境の充実に必要なこと（全体／複数回答）



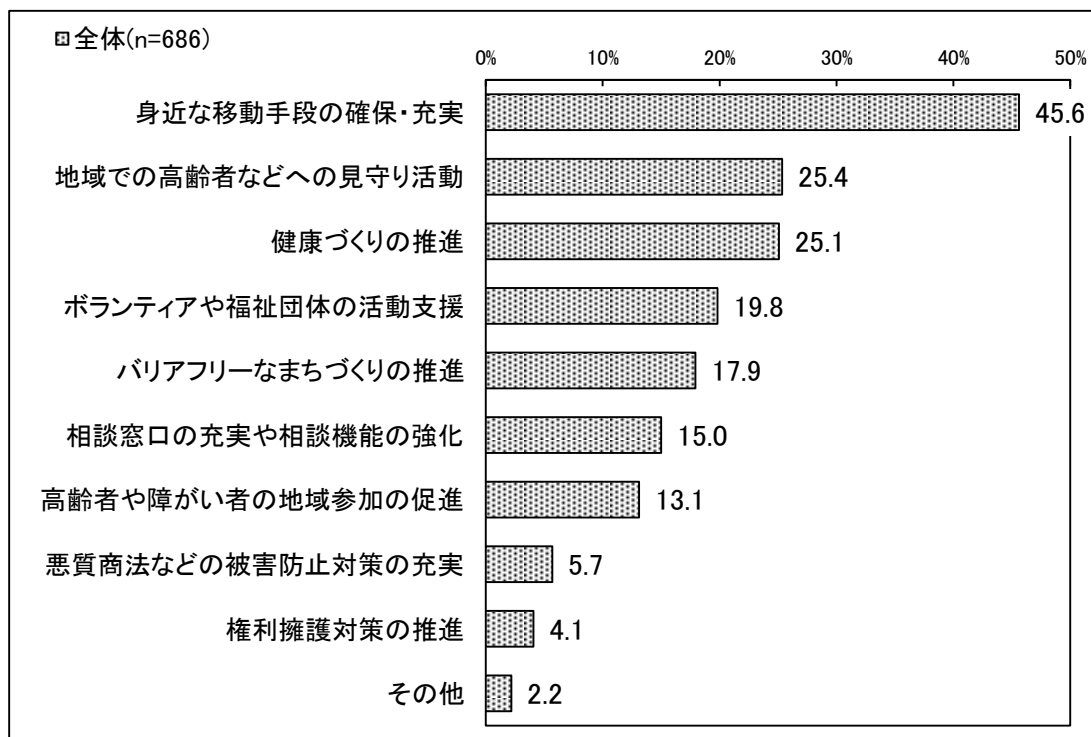
(2) 地域福祉環境の充実のために必要なこと

問 12 あなたは、地域での福祉環境の充実に向けて、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。【複数回答】

■ 「身近な移動手段の確保・充実」が他を大きく引き離して第1位。

地域福祉環境の充実のために必要なことについては、「身近な移動手段の確保・充実」(45.6%)が他を大きく引き離して第1位に挙げられ、次いで「地域での高齢者などへの見守り活動」(25.4%)、「健康づくりの推進」(25.1%)、「ボランティアや福祉団体の活動支援」(19.8%)などが続きます。

地域福祉環境の充実のために必要なこと（全体／複数回答）



5. 住民参画・協働について

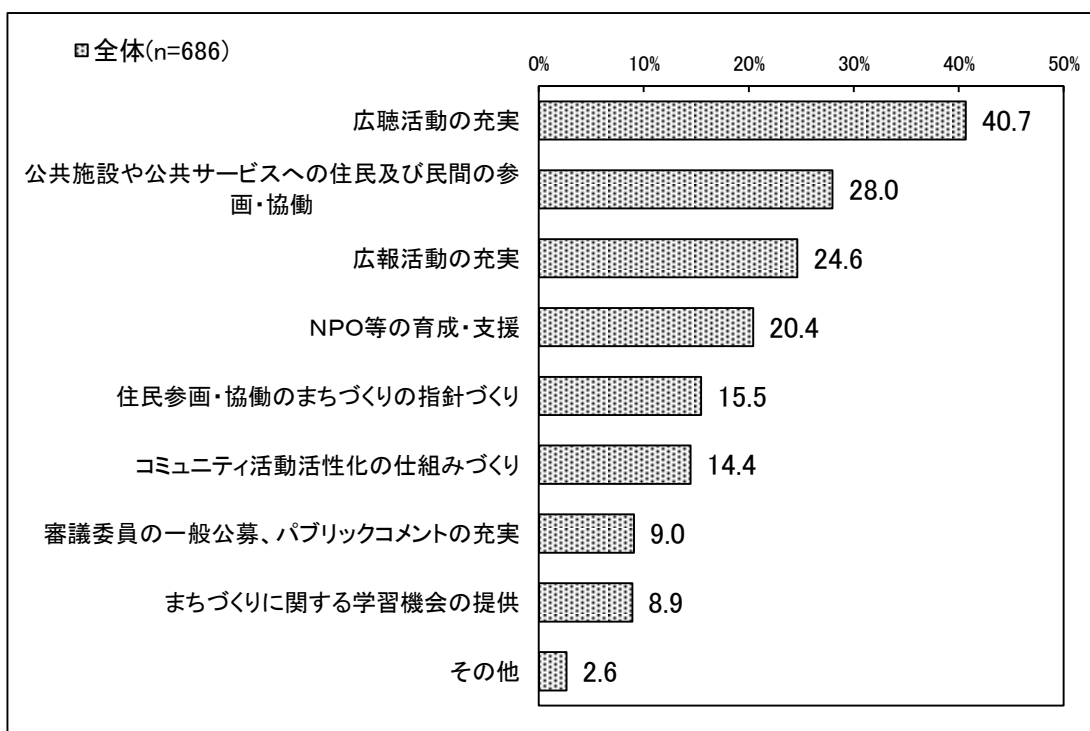
(1) 住民参画・協働のために必要なこと

問 13 これからのまちづくりにおいては、より多くの住民の皆様が町政に参画し、行政と協力して課題解決や地域づくりを行う「住民参画・協働のまちづくり」が重要なテーマとなります。あなたは、この「住民参画・協働のまちづくり」を進めるために行政として必要なことはなんだと思いますか。【複数回答】

■「広聴活動の充実」が第1位。次いで「公共施設や公共サービスへの住民及び民間の参画・協働」、「広報活動の充実」などの順。

住民参画・協働のために必要なことについては、「広聴活動の充実」(40.7%)が第1位に挙げられ、次いで「公共施設や公共サービスへの住民及び民間の参画・協働」(28.0%)、「広報活動の充実」(24.6%)などの順となっています。

住民参画・協働のために必要なこと（全体／複数回答）



6. 地域活動について

(1) 地域活動等への参加状況と参加意向

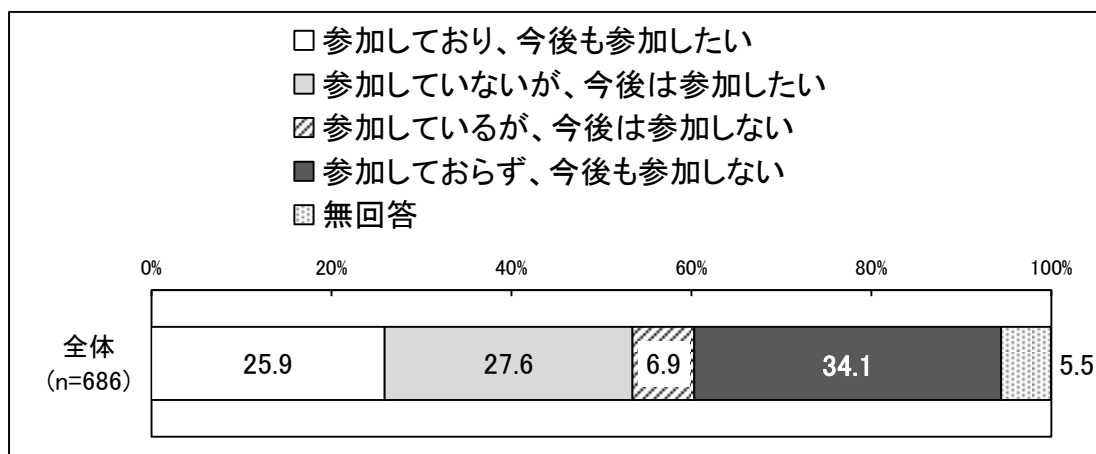
問 14 あなたの現在のコミュニティ活動（地域活動）・ボランティア活動への参加状況と、今後の参加意向についておたずねします。

- 現在、『参加している』は 32.8%。
- 今後、『参加したい』は 53.5%。

地域活動・ボランティア活動への参加状況、今後の意向をたずねたところ、現在、『参加している』（「参加しており、今後も参加したい」25.9%及び「参加しているが、今後は参加しない」6.9%の合計）は32.8%となっています。

また、「参加しておらず、今後は参加しない」（34.1%）及び「参加しているが、今後は参加しない」（6.9%）をあわせた『参加するつもりはない』が41.0%となっています。これに対し、『参加したい』（「参加しており、今後も参加したい」25.9%及び「参加していないが、今後は参加したい」27.6%の合計）は53.5%となっています。

地域活動等への参加状況と参加意向（全体）



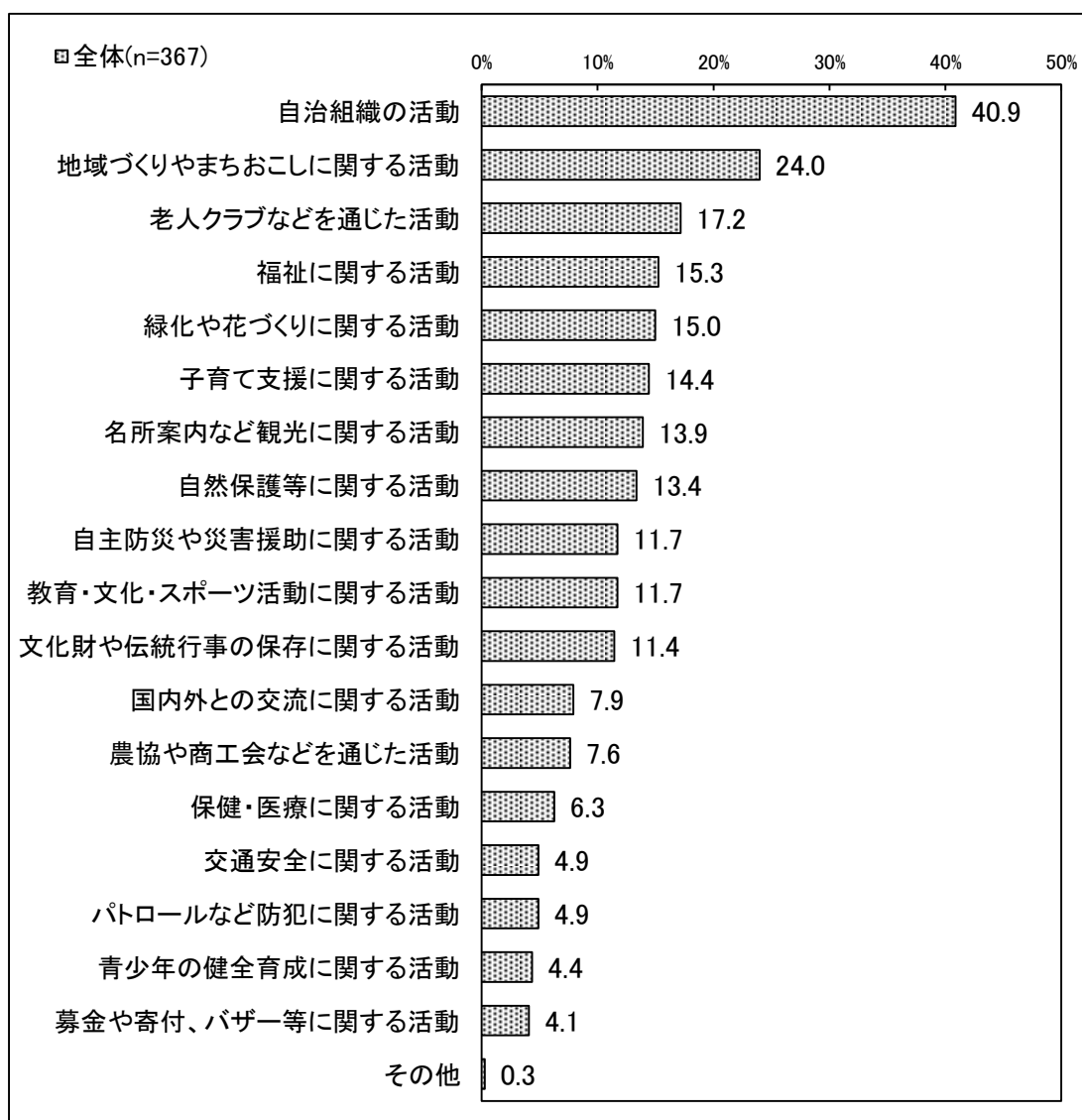
(2) 参加したい地域活動

問 14 付問 あなたは、今後（今後とも）どのようなコミュニティ活動（地域活動）・ボランティア活動に参加したいと思いますか。【複数回答】

■ 「自治組織の活動」が第1位。次いで「地域づくりやまちおこしに関する活動」、「老人クラブなどを通じた活動」、「福祉に関する活動」などの順。

問 14 で『参加したい』と回答した人（53.5%、367 人）に、参加したい活動をたずねたところ、「自治組織の活動」（40.9%）が第1位に挙げられ、次いで「地域づくりやまちおこしに関する活動」（24.0%）、「老人クラブなどを通じた活動」（17.2%）、「福祉に関する活動」（15.3%）、「緑化や花づくりに関する活動」（15.0%）などの順となっています。

参加したい地域活動（全体／複数回答）



7. 防災対策について

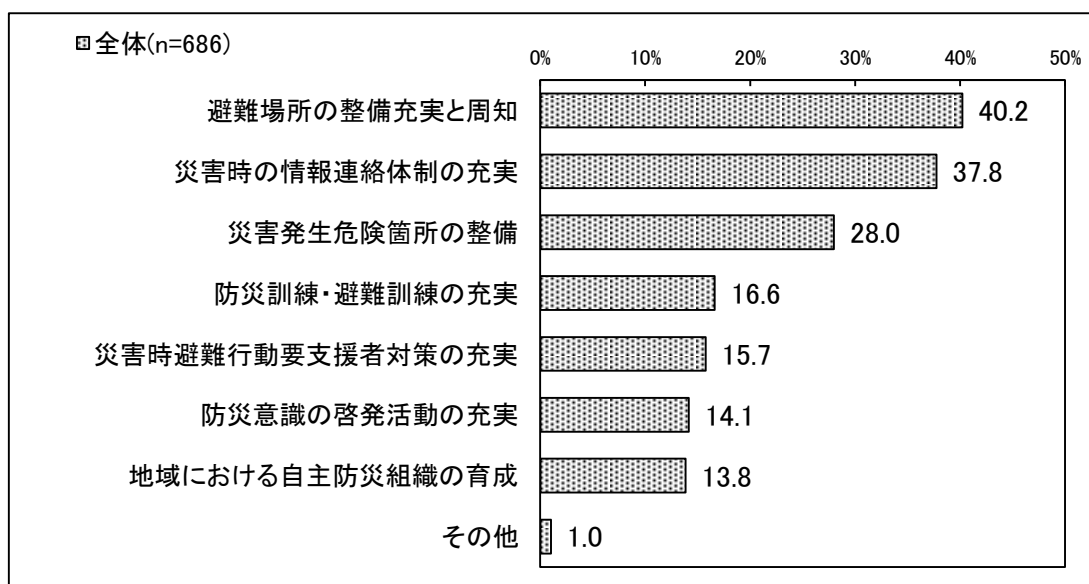
(1) 防災対策で必要なこと

問 15 あなたは、町の防災対策について、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。【複数回答】

■ 「避難場所の整備充実と周知」が第1位。次いで「災害時の情報連絡体制の充実」、「災害発生危険箇所の整備」などの順。

防災対策で必要なことについては、「避難場所の整備充実と周知」(40.2%)が第1位に挙げられ、次いで「災害時の情報連絡体制の充実」(37.8%)、「災害発生危険箇所の整備」(28.0%)が続きます。

防災対策で必要なこと (全体/複数回答)



8. 日頃の行動について

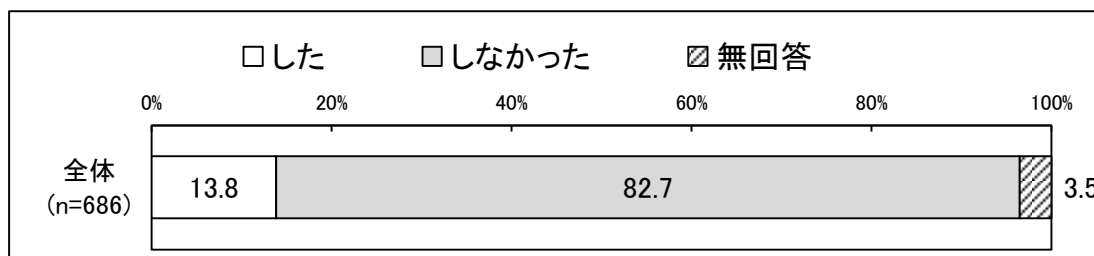
(1) 生涯学習活動について

問 16① あなたは、この1年間に、町の講座や教室等を利用した生涯学習活動をしましたか。

■町の講座や教室等を利用した生涯学習活動を「した」が13.8%。

町の講座や教室等を利用した生涯学習活動への参加については、「した」が13.8%となっています。

生涯学習活動について（全体）



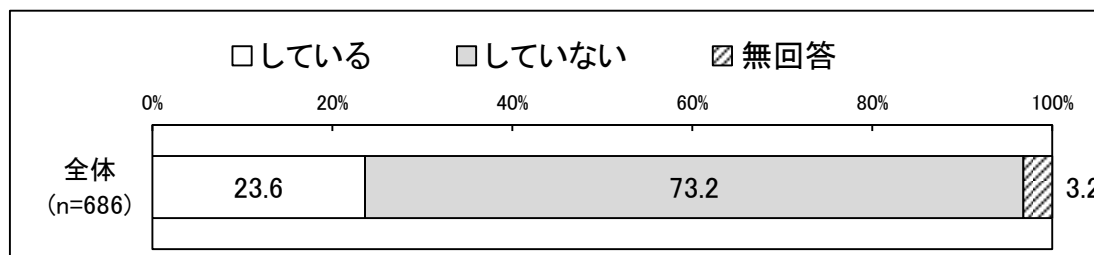
(2) スポーツ活動について

問 11② あなたは、週1回以上、スポーツ活動をしていますか。

■週1回以上、スポーツ活動を「している」が23.6%。

週1回以上のスポーツ活動をしているかについては、「している」が23.6%となっています。

スポーツ活動について（全体）



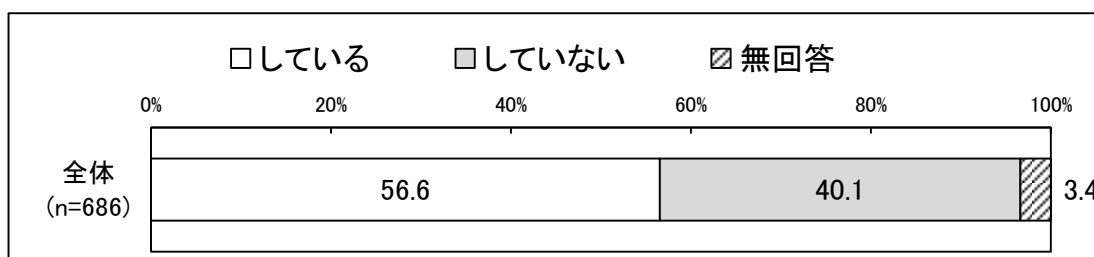
(3) 健康増進について

問 16③ あなたは、日頃、健康増進のための取り組み（食生活の改善や運動など）をしていますか。

■健康増進のための取り組みを「している」が56.6%。

健康増進のための取り組みについて、「している」が56.6%となっています。

健康増進について（全体）



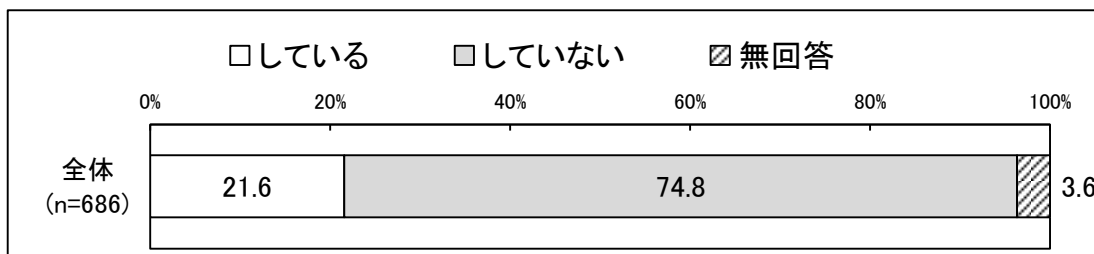
(4) 地域福祉活動について

問 16④ あなたは、身近な地域での見守り、支え合いなど、地域福祉活動に参加していますか。

■地域福祉活動に参加「している」が21.6%。

身近な地域での見守りなど地域福祉活動への参加については、「している」が21.6%となっています。

地域福祉活動について（全体）



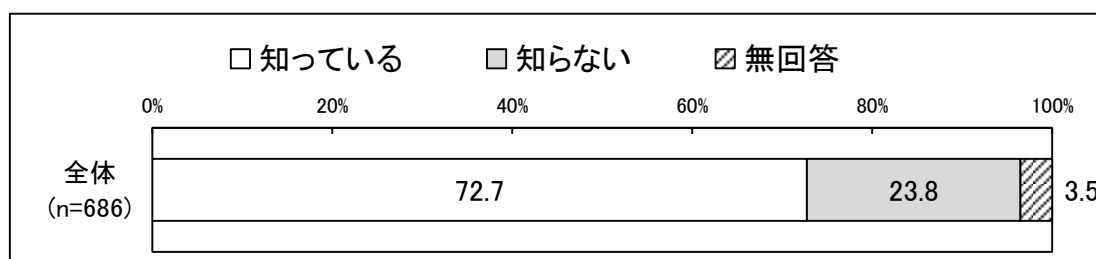
(5) 避難路・避難場所について

問 16⑤ あなたは、災害時の避難路・避難場所を知っていますか。

■避難路・避難場所を「知っている」が72.7%。

避難路・避難場所については、「知っている」が72.7%と7割以上となっています。

避難路・避難場所について（全体）



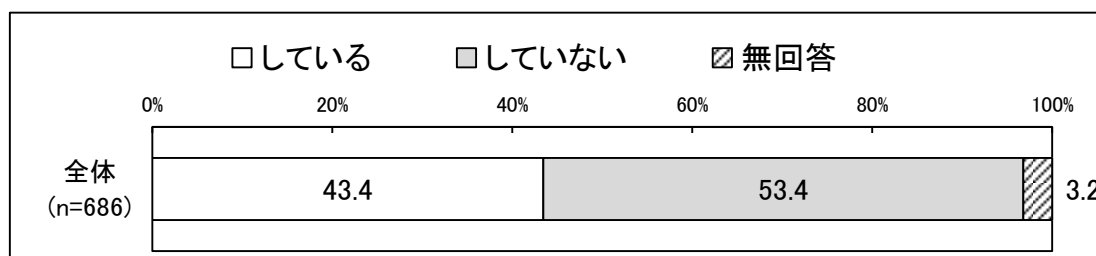
(6) 防災対策について

問 16⑥ あなたは、防災対策（食料・水の備蓄、家具の転倒防止など）をしていますか。

■防災対策を「している」が43.4%。

食料・水の備蓄、家具の転倒防止などの防災対策については、「している」が43.4%となっています。

防災対策について（全体）



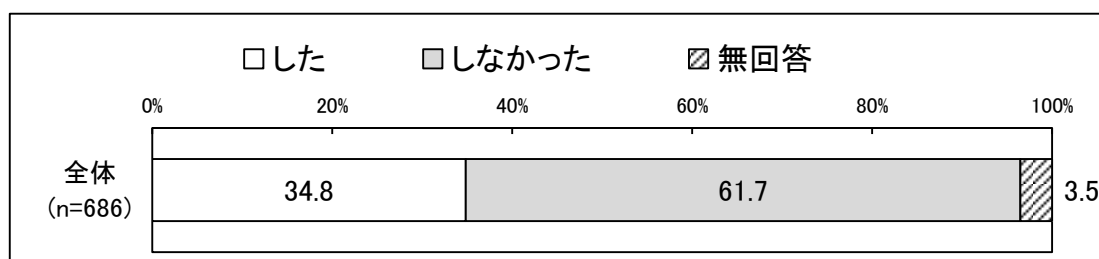
(7) 防火・防災訓練について

問 16⑦ あなたは、この1年間に、防火・防災訓練に参加しましたか。

■防火・防災訓練に参加「した」が34.8%。

防火・防災訓練への参加については、「した」が34.8%となっています。

防火・防災訓練について（全体）



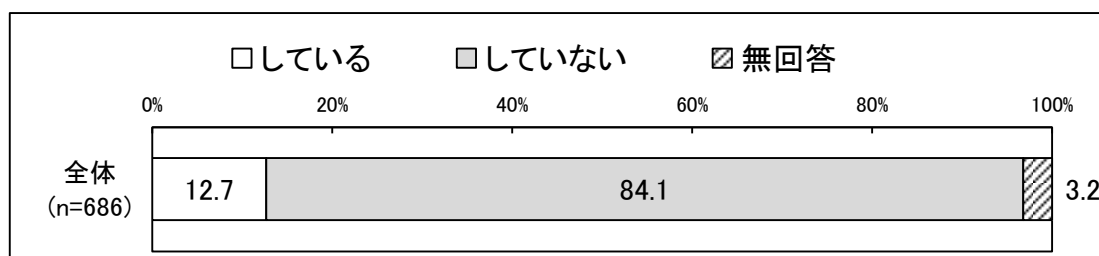
(8) 防犯活動等について

問 16⑧ あなたは、身近な地域での防犯活動・パトロール活動に参加していますか。

■防犯活動等に参加「している」が12.7%。

身近な地域での防犯活動等への参加については、「している」が12.7%となっています。

防犯活動等について（全体）



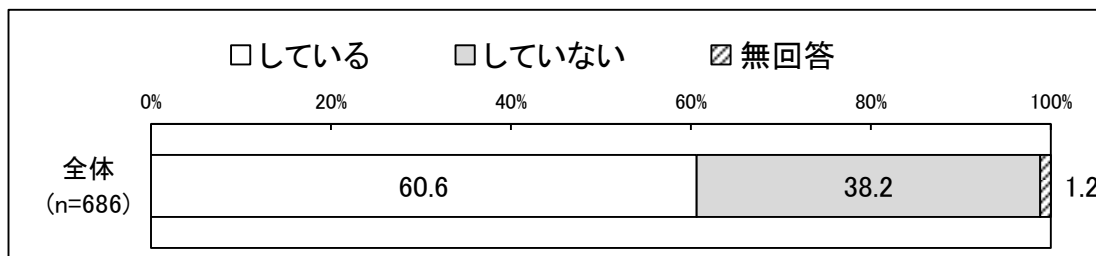
(9) 地元の道路、公園等の管理について

問 16⑨ あなたは、地元の道路・河川や公園などの維持管理（草刈りや清掃など）に参加していますか。

■地元の道路、公園等の管理に参加「している」が60.6%。

地元の道路・河川や公園などの維持管理（草刈りや清掃など）への参加については、「している」が60.6%と約6割を占めます。

地元の道路、公園等の管理について（全体）



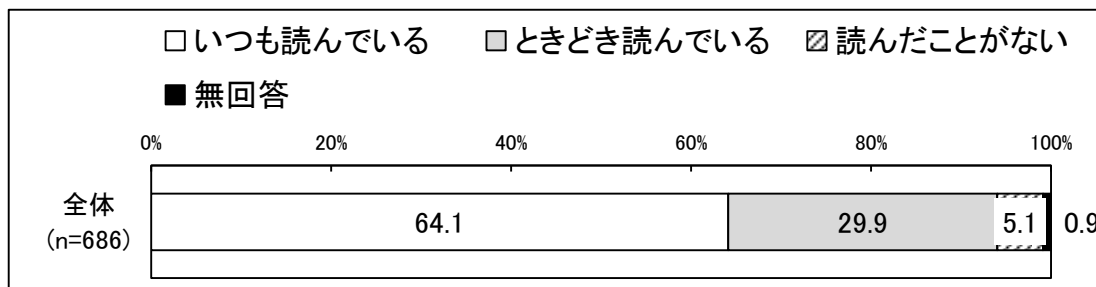
(10) 「広報せきがはら」について

問 16⑩ あなたは、「広報せきがはら」を読んでいますか。

■『読んでいる』が94.0%。

「広報せきがはら」について、「いつも読んでいる」が64.1%、「ときどき読んでいる」が29.9%となっており、これらをあわせた『読んでいる』が94.0%と9割を超えます。

「広報せきがはら」について（全体）



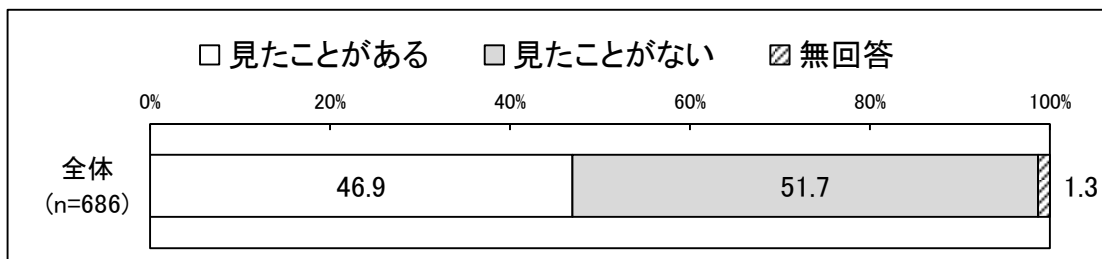
(11) 町のホームページについて

問 16⑩ あなたは、町のホームページを見たことがありますか。

■ 「見たことがある」が 46.9%。

町のホームページについては、「見たことがある」が 46.9%となっています。

町のホームページについて（全体）

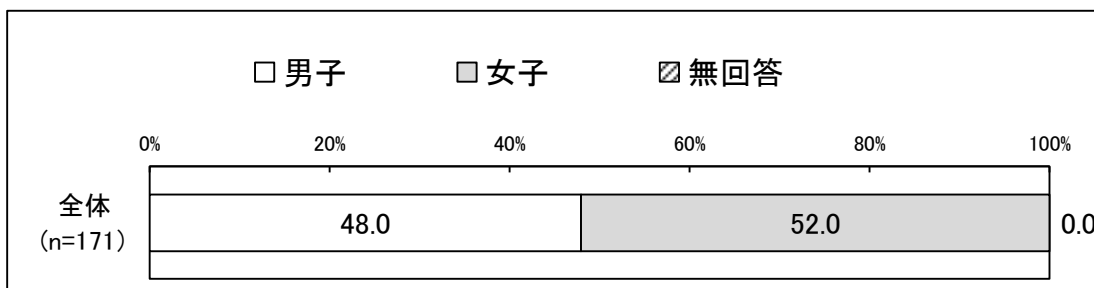


Ⅲ. 中学生アンケート調査結果

1. 回答者の属性

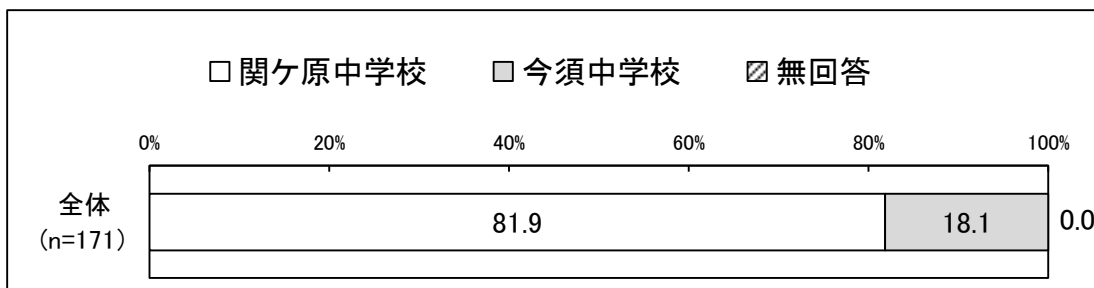
(1) 性別

回答者の性別は、「男子」が48.0%、「女子」が52.0%となっています。



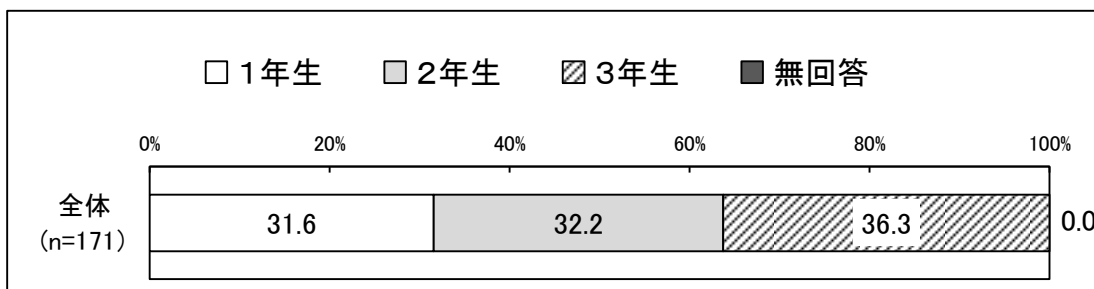
(2) 学校

回答者の学校は、「関ヶ原中学校」が81.9%、「今須中学校」が18.1%となっています。



(3) 学年

回答者の学年は、「1年生」が31.6%、「2年生」が32.2%、「3年生」が36.3%となっています。



2. 関ヶ原町について

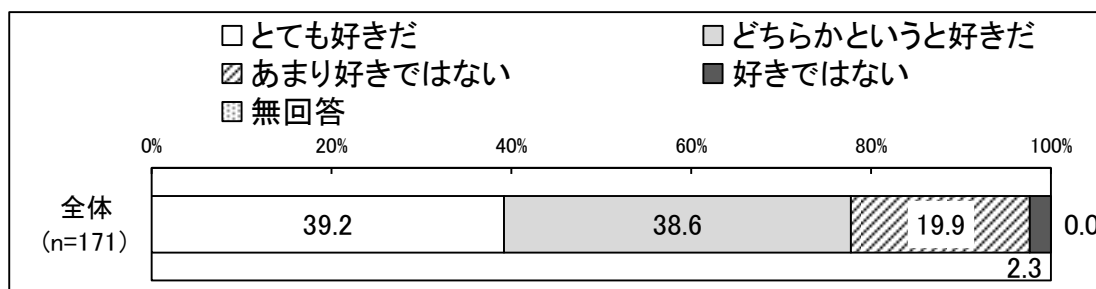
(1) 関ヶ原町が好きか

問2 あなたは、関ヶ原町が好きですか。

■ 『好き』は77.8%。一方、『好きではない』は22.2%。

関ヶ原町が好きかどうかをたずねたところ、「とても好きだ」が39.2%、「どちらかという好きだ」が38.7%とそれぞれ4割弱となっており、これらをあわせた『好き』が77.8%と8割弱を占めます。一方、『好きではない』（「あまり好きではない」19.9%及び「好きではない」2.3%の合計）は22.2%となっています。

関ヶ原町が好きか（全体）



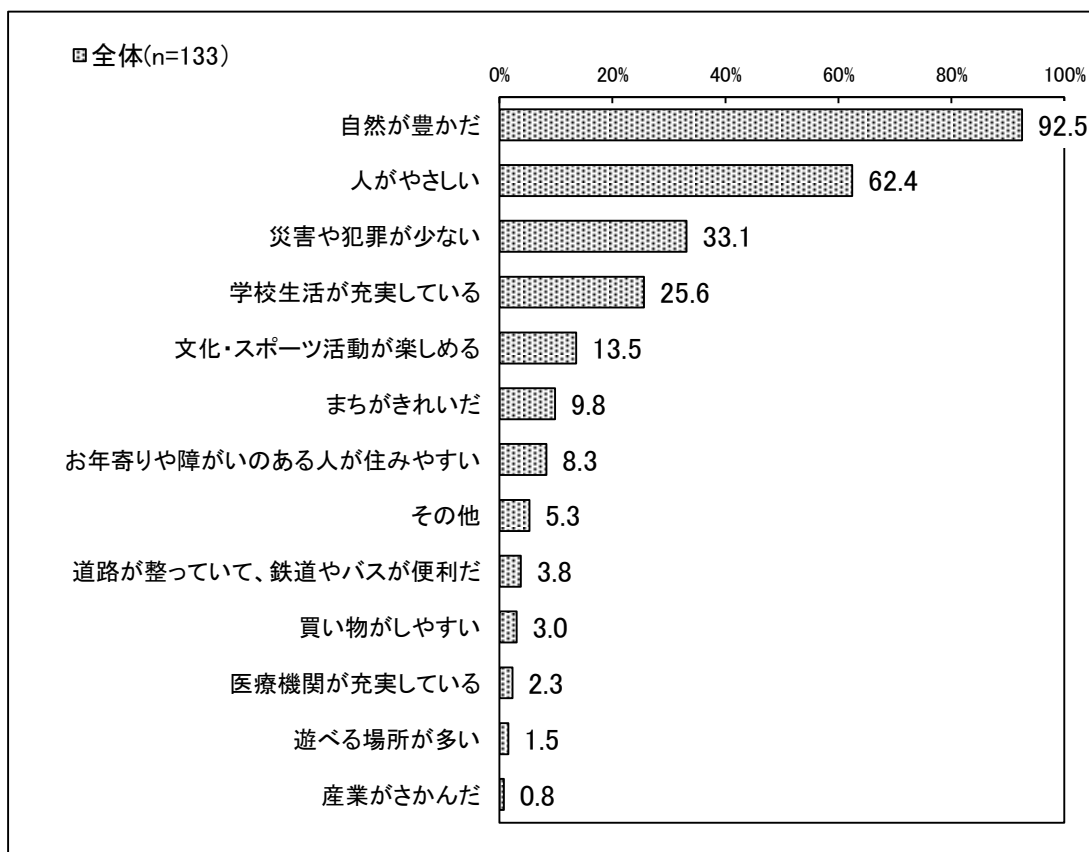
(2) 好きな理由

問2付問① 好きな理由はなんですか。(問2で「1.」または「2.」に○をつけた人のみ)
【複数回答】

■「自然が豊かだ」が第1位。次いで「人がやさしい」、「災害や犯罪が少ない」、「学校生活が充実している」などの順。

関ヶ原町が『好き』と回答した人(77.8%、133人)に、その理由をたずねたところ、「自然が豊か」(92.5%)が第1位に挙げられ、次いで「人がやさしい」(62.4%)が続く、以下、「災害や犯罪が少ない」(33.1%)、「学校生活が充実している」(25.6%)、「文化・スポーツ活動が楽しめる」(13.5%)などの順となっています。

好きな理由(全体/複数回答)



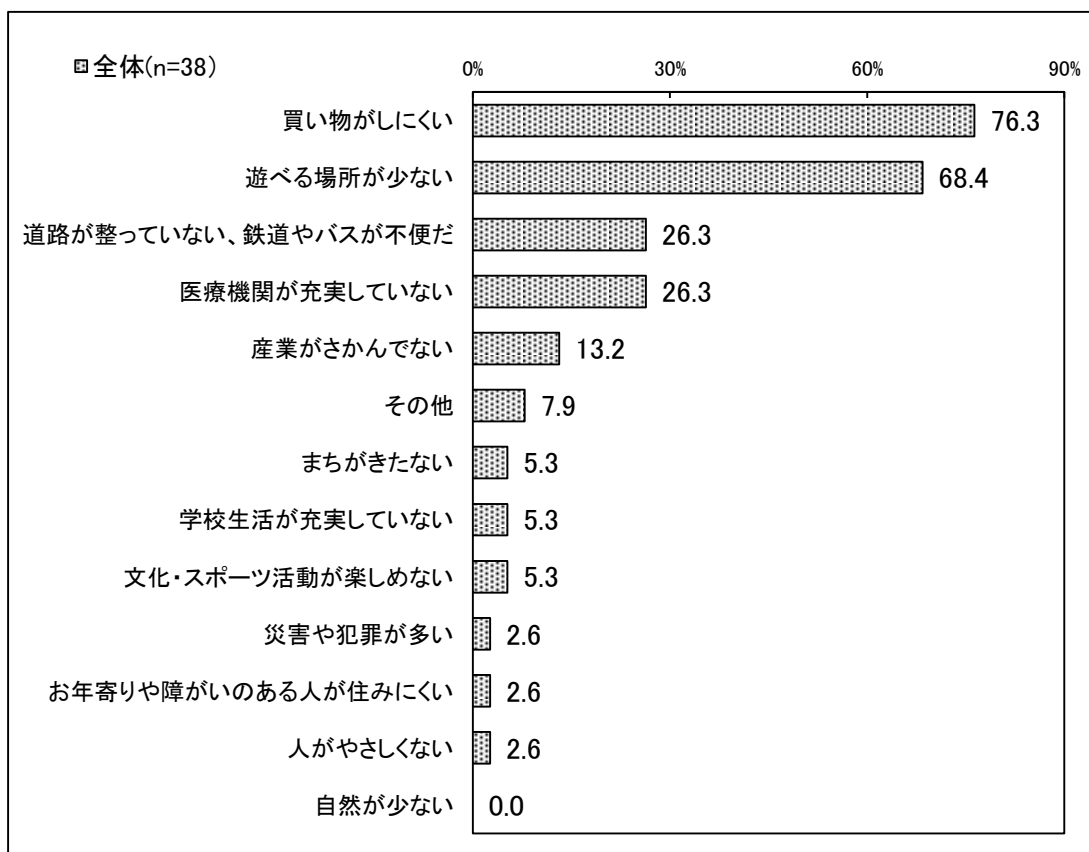
(3) 好きではない理由

問2付問② 好きではない理由はなんですか。(問2で「3.」または「4.」に○をつけた人のみ)【複数回答】

■「買い物がしにくい」及び「遊べる場所が少ない」が他を大きく引き離して上位を占める。

『好きではない』と回答した人(22.2%、38人)に、その理由をたずねたところ、「買い物がしにくい」(76.3%)及び「遊べる場所が少ない」(68.4%)が他を大きく引き離して上位を占めています。

好きではない理由(全体/複数回答)



(4) 関ヶ原町で自慢できること

問3 関ヶ原町であなたが自慢できることは何ですか。【自由記述】

▼
■「歴史」に関する意見が最も多く、次いで「自然」、「人の優しさ」、「学校」などの順。

町の特徴・自慢についての意見（自由記述）をたずねたところ、318件の記入がありました。この結果を類似した意見を分類して記入件数でみると、「歴史」に関する意見が119件と37.4%で最も多く、僅差で「自然」（116件：36.5%）が続き、以下、「人の優しさ」（32件：10.1%）、「学校」（14件：4.4%）などの順となっています。

特徴・自慢の記入状況（全体）

分類【記入内容例】	件数	%
1. 歴史 【歴史、関ヶ原の戦い、古戦場、史跡、陣跡、壬申の乱 など】	119	37.4
2. 自然 【自然が豊か、自然に囲まれている、緑が多い、山 など】	116	36.5
3. 人の優しさ 【人が優しい、みんなが挨拶をする など】	32	10.1
4. 学校 【学校が新しい、学校生活がよい など】	14	4.4
5. 観光・交流、イベント 【観光客が多い、祭り など】	10	3.1
6. 特産品 【今須杉】	7	2.2
7. 知名度 【有名な町、日本の9割の人が町名を知っている など】	5	1.6
8. その他	15	4.7
合計	318	100.0

3. これからのまちづくりについて

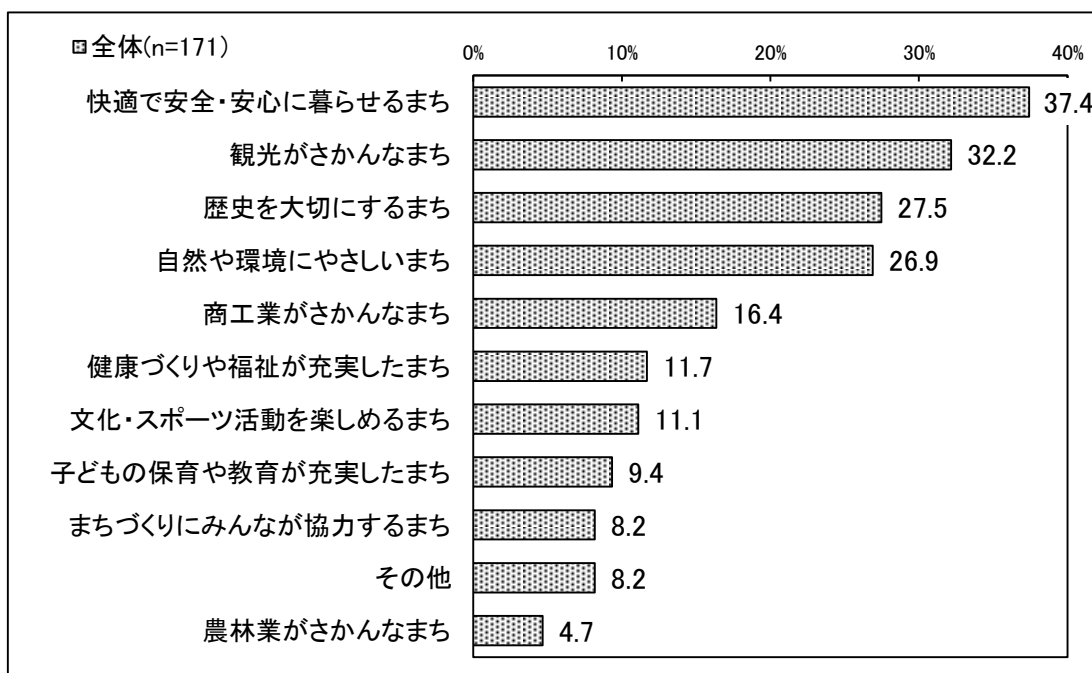
(1) 将来のまちの姿

問4 あなたは、今後、関ヶ原町はどんなまちになってほしいと思いますか。【複数回答】

■ 「快適で安全・安心に暮らせるまち」が第1位。次いで「観光がさかんなまち」、「歴史を大切にすまち」、「自然や環境にやさしいまち」などの順。

関ヶ原町が将来どんなまちになってほしいかについては、「快適で安全・安心に暮らせるまち」が37.4%で第1位に挙げられ、次いで「観光がさかんなまち」(32.2%)が続き、以下、「歴史を大切にすまち」(27.5%)、「自然や環境にやさしいまち」(26.9%)などの順となっています。

将来のまちの姿（全体／複数回答）



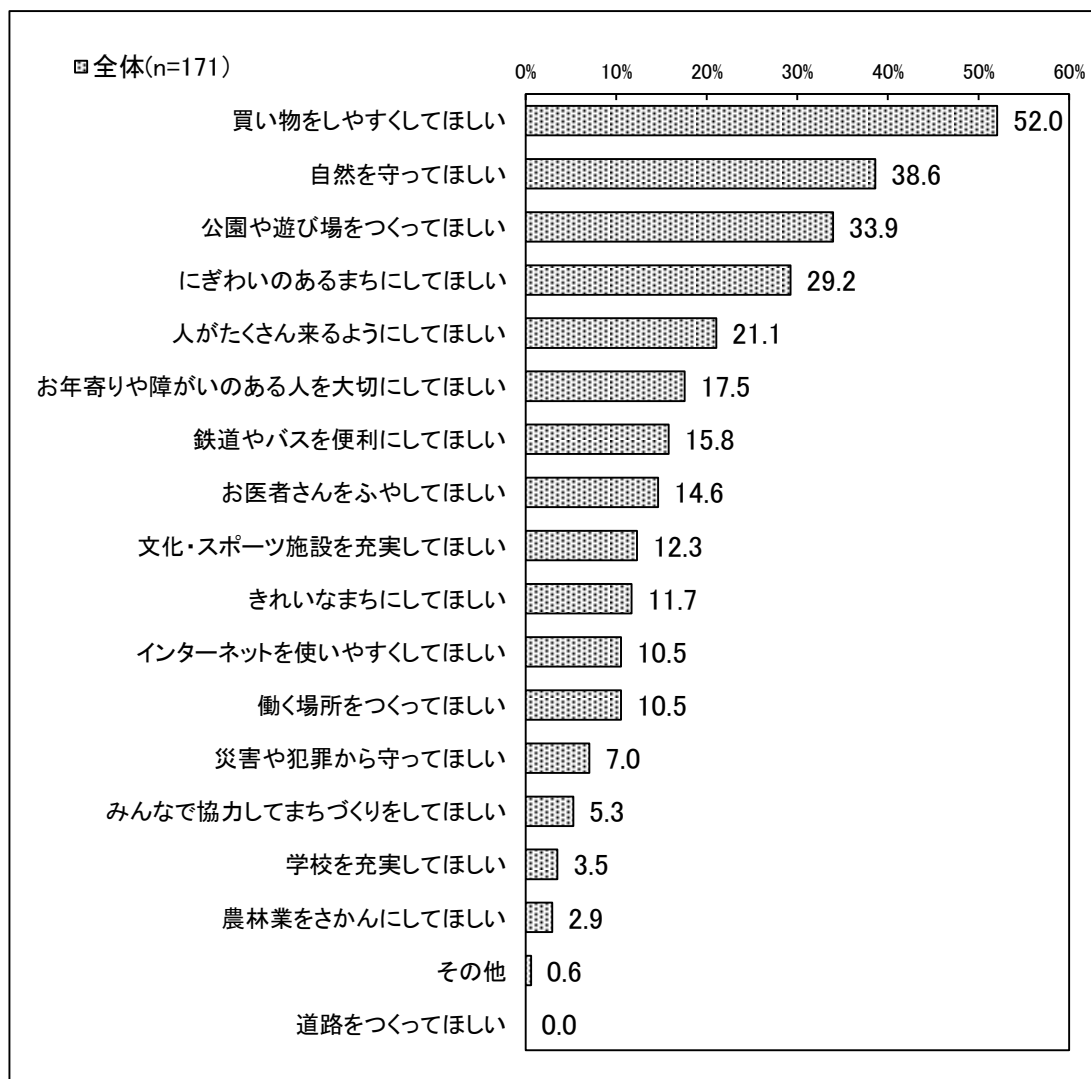
(2) 今後のまちづくりで力を入れるべきこと

問5 あなたは、今後のまちづくりで、とくにどんなところに力を入れてほしいと思いますか。
【複数回答】

■ 「買い物をしやすくしてほしい」が第1位。次いで「自然を守ってほしい」、
「公園や遊び場をつくってほしい」などの順。

今後のまちづくりで力を入れてほしいことについては、「買い物をしやすくしてほしい」が52.0%で第1位に挙げられ、次いで「自然を守ってほしい」(38.6%)が続き、以下、「公園や遊び場をつくってほしい」(33.9%)、「にぎわいのあるまちにしてほしい」(29.2%)、「人がたくさん来るようにしてほしい」(21.1%)などの順となっています。

今後のまちづくりで力を入れるべきこと（全体／複数回答）



(4) 今後も町に住み続けたいと思うか

問6 あなたは、これから先、関ヶ原町に住みたいですか（就職や進学で関ヶ原町を離れたとしても、関ヶ原町に戻ってきたいと思いませんか）。

■ 『住み続けたい』は72.5%。一方、『住みたくない』は26.3%。

今後も関ヶ原町に住み続けたいかどうかをたずねたところ、「どちらかといえばそう思う」が38.6%で最も多く、これに「そう思う」(33.9%)をあわせた『住み続けたい』が72.5%となっています。これに対し、『住みたくない』(「どちらかといえばそう思わない」18.7%及び「思わない」7.6%の合計)が26.3%となっています。

今後も町に住み続けたいと思うか（全体）

